設計概要

工事名称　吹田市営光明町西住宅建設工事

工事場所　吹田市 42/番地　敷地面積

建築面積　3DK 47.13 ㎡ 占 285.84㎡ (186.24㎡ 99.6㎡) 延面積 1131.0㎡ (738.78㎡ 392.22㎡)

3DK 1F 285.84㎡ 2F 281.72㎡ 3F 281.72㎡ 4F 281.72㎡

構造　鉄筋コンクリート造 4階建

1戸当りの面積　47.13㎡ (2戸) 3DK - 2戸

外部仕上表

屋根	アスファルト防水 (断熱 GC-2t5) 責任施工
外壁	モルタル面塗装 すべりサンドタイル仕上 一部モルタル刷毛引き仕上 (目地ヤスリ目) 化粧目地 標準寸法 縦 600㎜ 横 800×600 2割荒出し
腰	モルタル刷毛引き仕上
犬走り	刷毛引き t=150㎜ 敷均しコンクリート打ち 化粧目地
庇下	モルタル防水 (ヒロー部責任施工) コテ押え仕上 (2, 3, 4Fのみ) (住しん化ビルでは請負業者の作業員人が施工の事)
バルコニー	床 防水 同上 (同上) (同上)
柵	型板硝子化ビニル張 100㎜ ピッチ 据付金物は t6.00 以上とし、アルミ仕様 (見積決定) の事 OPの仕上
階段室	床・防水、モルタル防水 (ヒロー防水責任施工) (但し住しん化ビルについては請負業者の指定作業員人数とする事)
塗装	モルタル刷毛引き VP刷 (指定配色) 軒天 モルタル刷毛引き すべりサンド仕上 鉄骨仮囲 3DK - 2台用 3LDK - 1台用

内部仕上表

室名	床	巾木	腰 壁	天井	備考
玄関	防水モルタル下地 石張 張モザイクタイル貼	ラワン H=90	シリント合板 t=3㎜ 張	1ヘラ ペーパー掛打放し 化粧ケイ酸カルシウム板 t=6 ラワン ボヤマワク (フルマワク) 表面 VP刷仕上	各所共通
玄関ホール	アセトンフロアリングパターン ワックス仕上	ラワン H=90	プリント合板 t=3㎜ 張 ビニルクロス貼 VP刷	同上	
台所	アセトンフロアリングパターン ワックス仕上	ラワン H=90	化粧ケイ酸カルシウム板 VP刷 化粧合板 マワク 張	同上	排気筒、流しもち、ガス栓、給湯器、コンセント、換気扇枠金コンセント
6帖 4.5帖	タタミ敷	タタミ寄せ	化粧合板マワク モルタルコテ押え VP刷	同上	カバ材フスマ t=16 (6.0+6.0+3.0) テレビ用ユニバーサル カラーレール
便所	ヒロー防水モルタル下地 張 張モザイクタイル張	100角タイル	モルタルコテ仕上 VP刷	表しケイカル板下地 VP刷仕上	便所扉は浴室と共通
押入	上段 中段) ラワンベヤマスノコ張 下段 布団収納スノコベヤ (タイプ) 5張	棚板張り 20×10 (ラワン)	カラーベヤ つぎ モルタルコテ押え仕上	1ヘラ ベニヤ仮張打放し 4分 ラワンベヤマつぎ張	中段、上段は片面 上段中段レール金物別
物入	2, 3, 4F 布団収納コテ押え 1F 1, 2, 3, 4カベヤ (収納) 5張	モルタルコテ仕上 棚板 (t=4)	モルタルコテ仕上	ベニヤ つぎ張。	

特記仕様書

1 一般共通事項

工事の範囲　建築主体　電気、給排水引き寄　本工事と関連ある請負業者は相互に連絡を密にし一時団体協議会組織を工事の進捗をつとめる。

現場代理人・主任技術者及び現場体制　1 建築工事の現場代理人と主任技術者を兼ねることを原則とする。
2 主任技術者は2級建築士 10年以上の建築経験者であること。
3 主任 〃 は、コンクリート打設重要な時は立会しなければならない。
4 現場体制 (2名) に必要な施工して充分な説明をうけ、本工の承認を受ける事。

工事搬入路　本工事中の搬入路 (敷地内) は常に清掃整理し復旧すみて請負業者として行う。

2 仮設工事

本工事の敷地周囲には御利用頂けない旨、仮囲 (H=1,200 t=9.0厚) を設置する事 住民については本工事に準ずる。

3 土工事

残土、残材、コンクリートガラ等 場外搬出処分とする。

4 鉄筋コンクリート工事　生コンクリート (JIS表示認可) を使用し、コンクリート打設はポンプ車にて施工の事。コンクリート強度 Fc=28 — 130㎏/㎠ (冬期は特記事項による) スランプ 一般部 18cm 5~10・40φ以下 10~15・30㎏ コンクリート打の木枠は全てフレオソート2回ヌリ

5 木工事　見え掛り枠は本格式とし、本工事関係の承認ある枠工事とする事

型枠ベヤ (化粧) 合板は、コンパネつぎ使用し、プレス合板はマス多目型 (V溝) とし水仕上業務色指定とする。(型枠は極力利用 (化粧) 合板使用とする)

6 左官工事　鬼瓦取り付け、その他屋根回り等、外部壁部分等は防水モルタルを充分詰しみ コテプラ仕上とする事。

7 建具工事　鉄製建具は1丁程度とすべり出し部屋内外部に流出する様水仕舞う事。本体錠は表示ラッチ錠とする。
木製建具は建具組子断面寸法の上本工事監督員の承認を得る事。

8 塗装工事　OP - オハバケ 2回塗り (下地サビドメヌリ共) ○ VP ビニルペイント ○ EP エマルションペイント ○ WP 木材ペイント ○ FP ワニスオハバケ 2回 (下地サビドメヌリ共) 0.5 オールステインヌリ

木材外部の雨掛り部分、ガス便所のカガミリ等はすべてOPヌリ、金物はすべてOPヌリとする。

釘隠し除して、色ガラつやでらはけ塗り等がカラ拭仕上げ等 ハトロン張り仕様は特記とする事。

9 その他工事　・モルタルヌリ角部分は面ら分する。、バルコニー等の床のセメント勾配は雨水が集まる様ヒロー (ドレン) 方向に勾配をとる。

・バルコニー間仕切、窓ガラス金物、ダクト等の他、本工事関係で必要と認められる場合は、おうかがいの上指示事項の事

・郵便金物はプッシュレバー (名鉄A型) 等とする。 屋ヒアティ各形金物 (横ばり型)

・ガス金物は関西ガス仕様による。

10 便所仕様・器具指定　流しもち N.N-B型。 給湯器 KJ-6B。 各所露孔 プラスチック製 (公団型) 270×150 (各器具付)

集合郵便箱 KJ-6B (16戸用)。 (8戸用)。 ダストシュート投入口 枠共型 DS-4型。

屋ヒル・ウインドレイン、ベランダドレン 共はすべてイニット製型。 換気パラペット扇型 LP2c。 防臭式ステンレス製 (防虫網)

台所流し棚 KJ-6B 台所換気扇用スリーブ KJ-6B

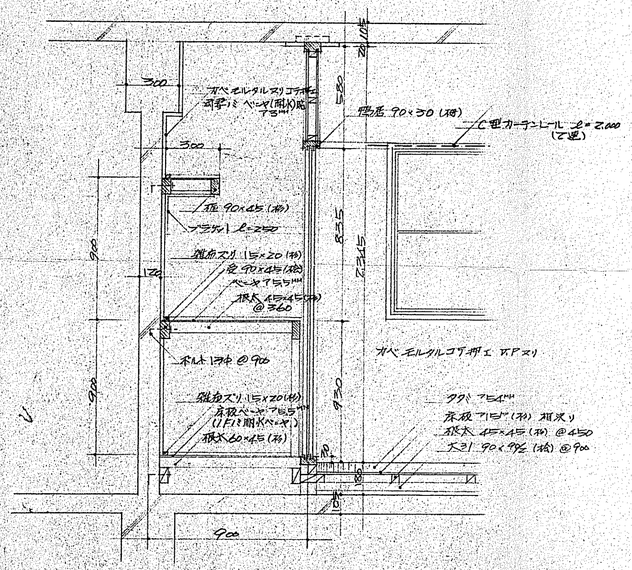
11 屋上階段手すり　屋上階 (ON) 丁時は空金物、ガードパイプを折り、但しセメント管は ϕ350 t6 1/2 とする

ルフトドレン廻りの下地モルタル時に X型パイプ 1ヶ所入れる事。

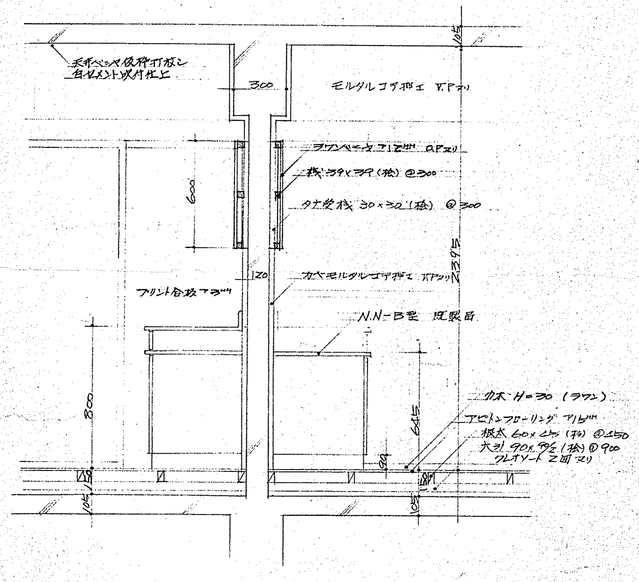
12 工事監督員　一般共通事項未記載箇所および疑義が生じた場合は、協力会社 (各所責任者) を通じて指示をうけること。外構工事は 450×450 特別カラー蓋入れとし、設計担当者に指示の事

13 仕様説明　別紙の上下給排水衛生、但し給排水設備図参照。

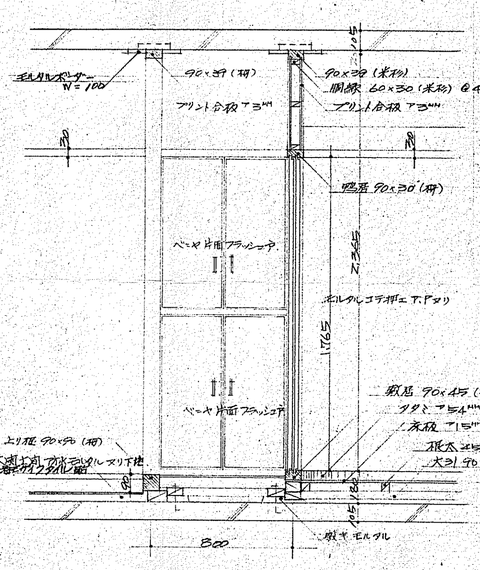
住宅 年度 (吹田市) 標準設計図		1戸当り床面積	グロス ㎡
吹田市営光明町西住宅建設工事		特記	
図面名	仕上表 設計概要	縮尺	
設計	吹田市役所建設部建築課		
	昭和 年 月 日	図面番号	2
トレース	昭和 年 月 日		



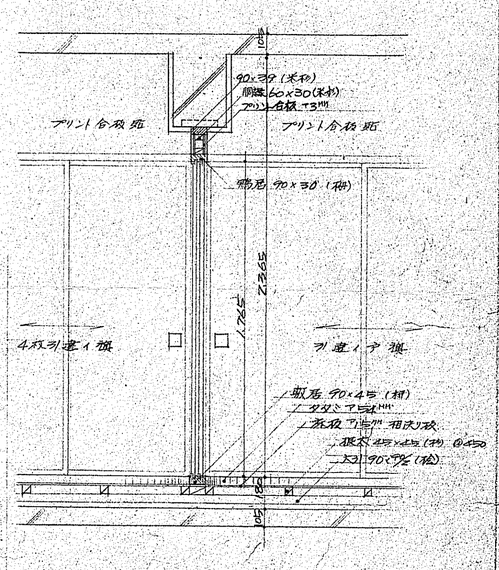
A—A 断面図 1/20



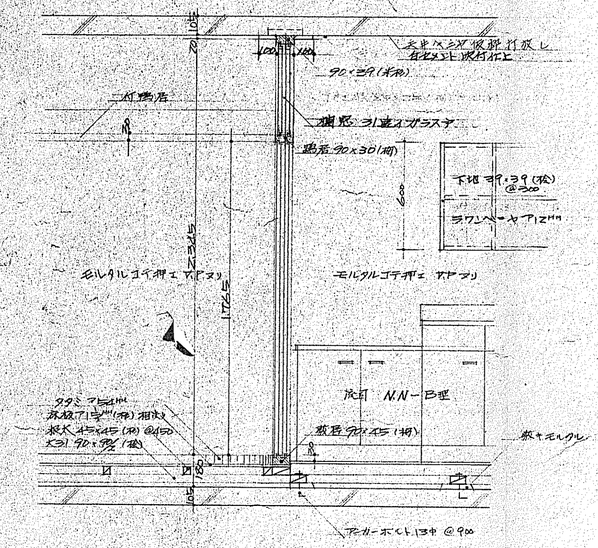
B—B 断面図 1/20



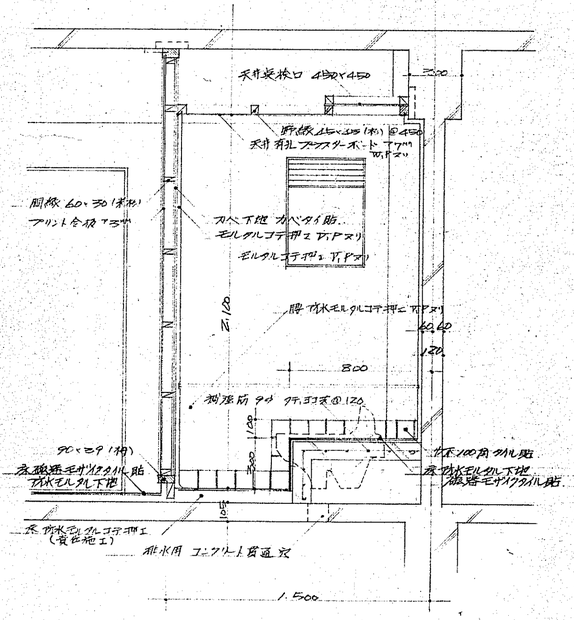
C—C 断面図 1/20



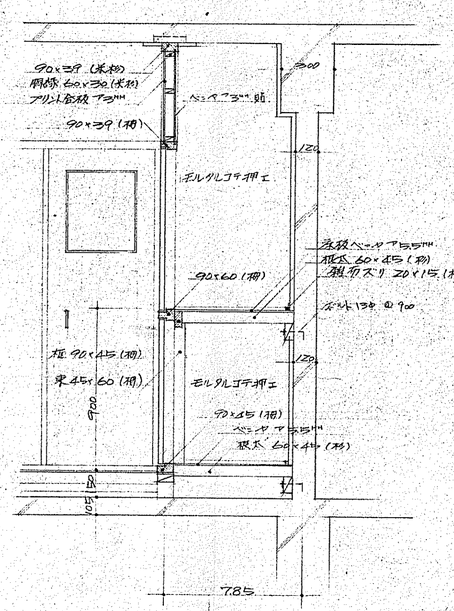
D—D 断面図 1/20



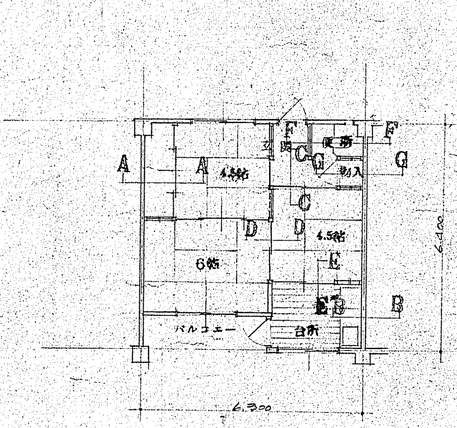
E—E 断面図 1/20



F—F 断面図 1/20

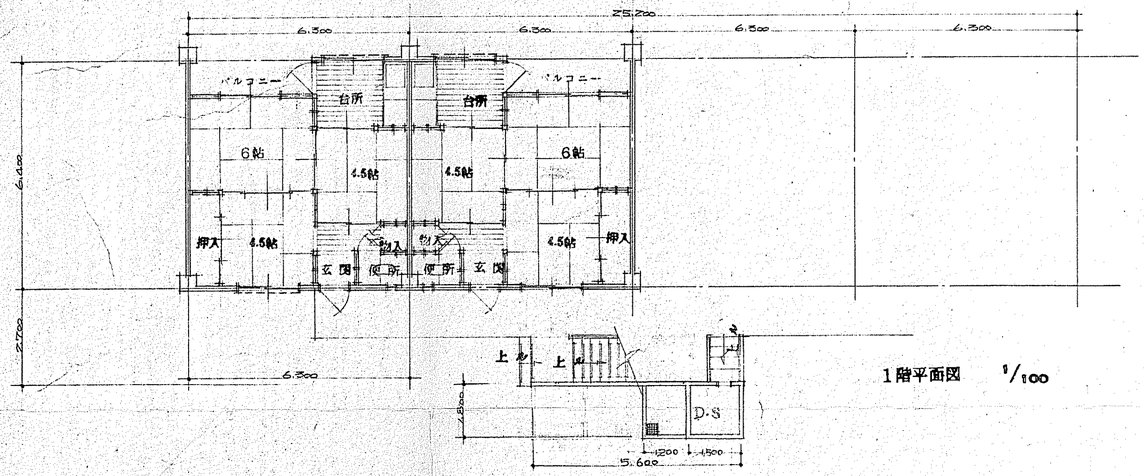


G—G 断面図 1/20

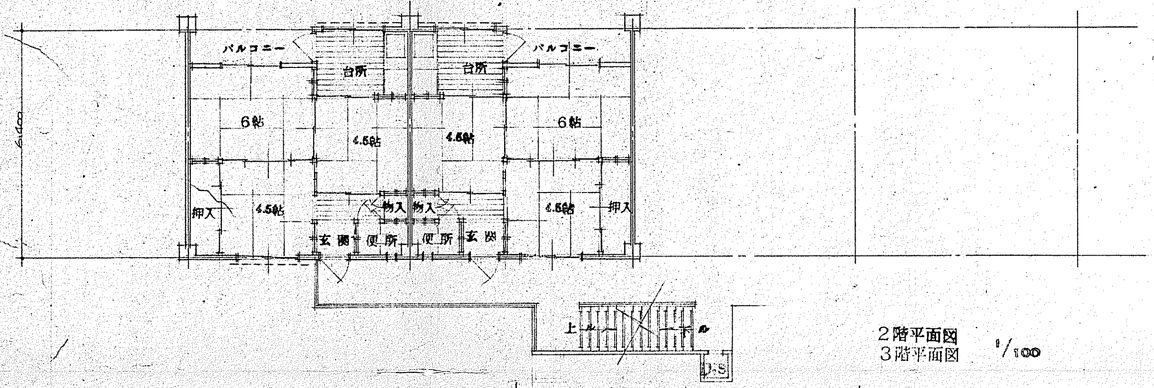


平面図 1/100

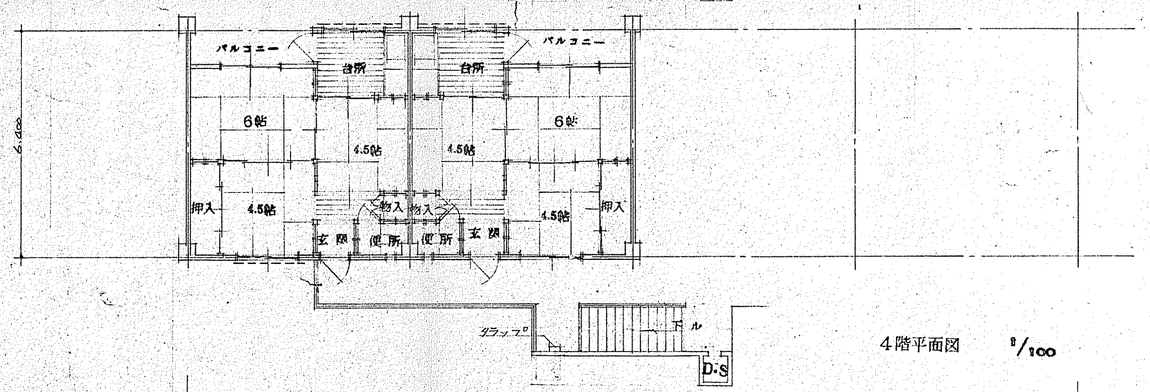
住宅 年度(吹田市)標準設計図		1号型	プロパン 1号
吹田市営光明町西住宅建設工事		姿図	
図面名	断面詳細図	縮尺	1/20
設計	吹田市役所建設部建築課		
	昭和 年 月 日	図面番号	7



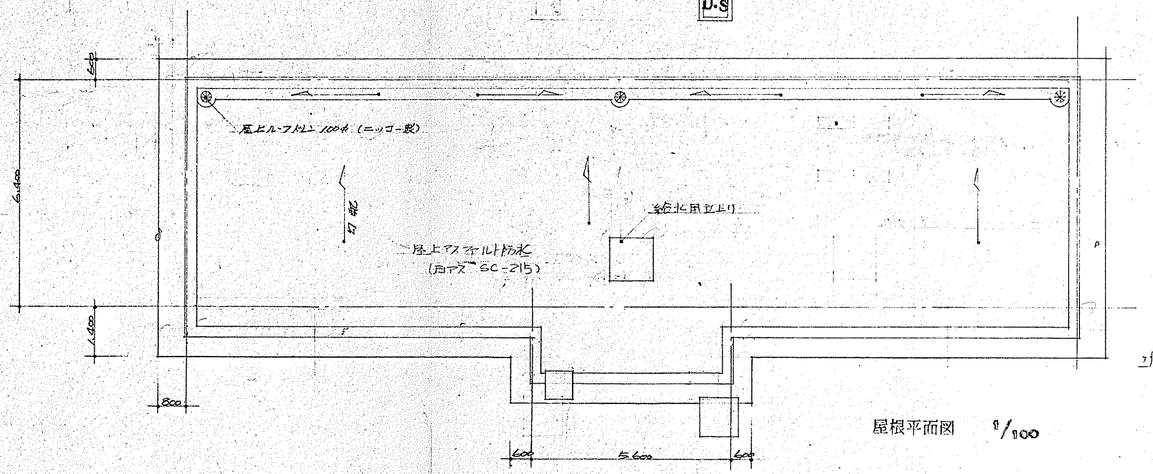
1階平面図　1/100



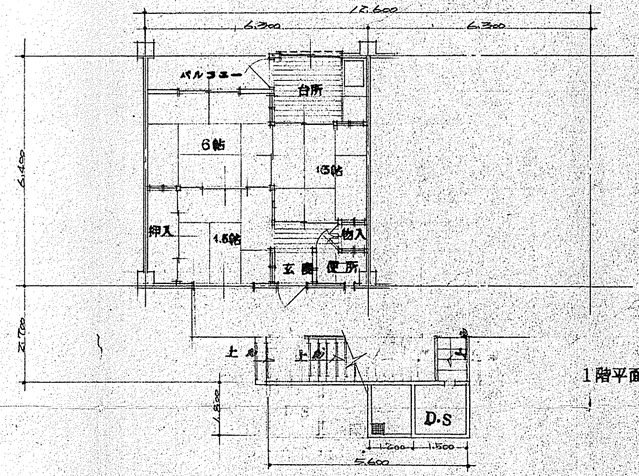
2階平面図
3階平面図　1/100



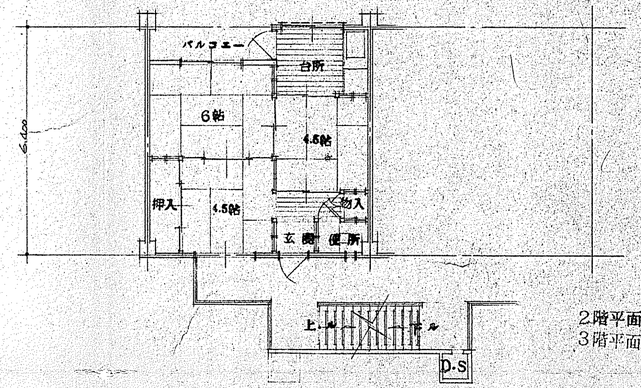
4階平面図　1/100



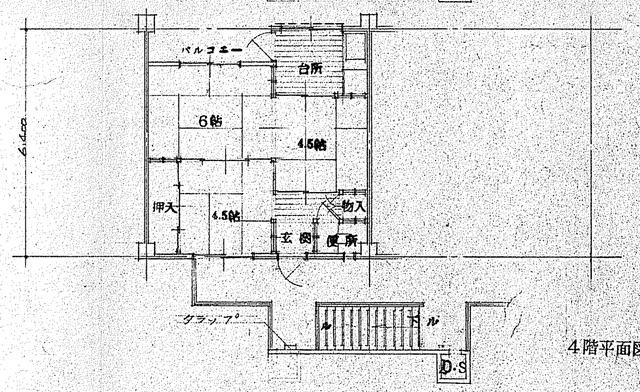
屋根平面図　1/100



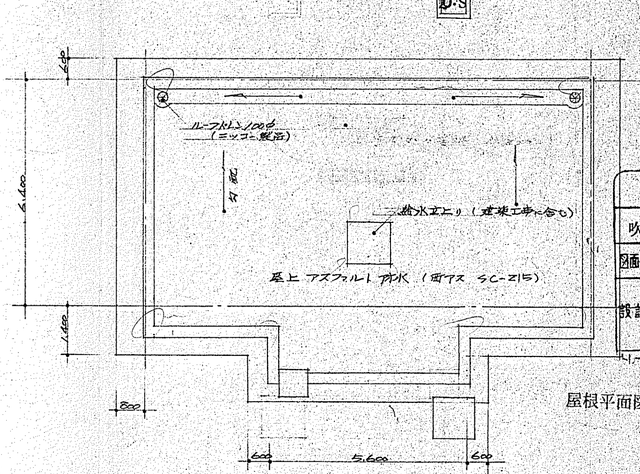
1階平面図　1/100



2階平面図
3階平面図　1/100

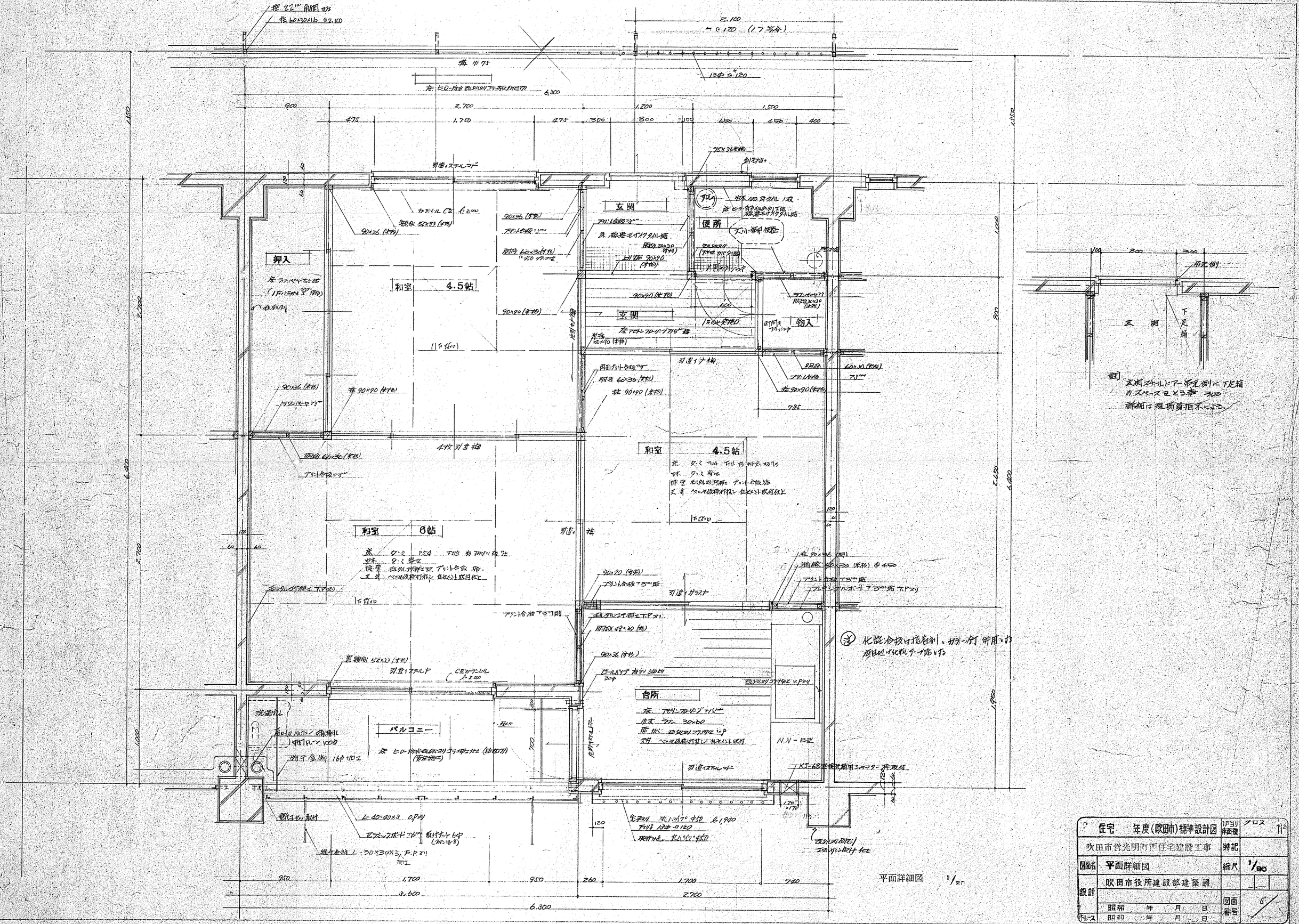


4階平面図　1/100



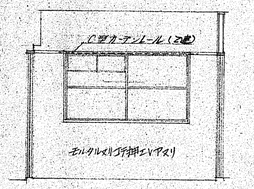
屋根平面図　1/100

住宅　年度(吹田市)標準設計図			1戸当り床面積	グロス　m²
吹田市営光明町西住宅建設工事			特記	
図面名	平面図		縮尺	1/100
設計	吹田市役所建設部建築課			
	昭和　年　月　日		図面番号	
トレース	昭和　年　月　日			

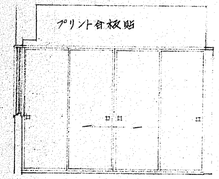


注 玄関スチールドアー前定側に下足箱
のスペースをとる事 3.00
詳細は現場員指示による。

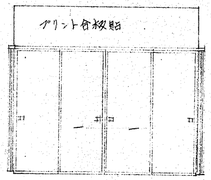
住宅	年度(吹田市)標準設計図		戸当り床面積	グロス ㎡
吹田市営光明町西住宅建設工事			特記	
図面名	平面詳細図		縮尺	1/20
設計	吹田市役所建設部建築課			
トレース	昭和 年 月 日	昭和 年 月 日	図面番号	8/



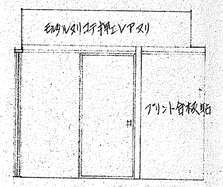
① 4.5帖 北



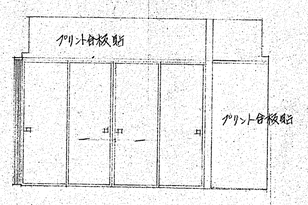
① 4.5帖 東



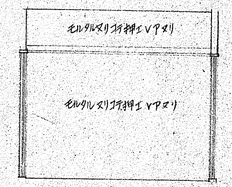
① 4.5帖 南



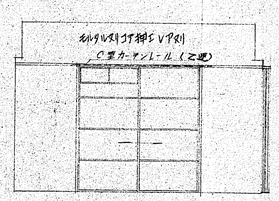
① 4.5帖 西



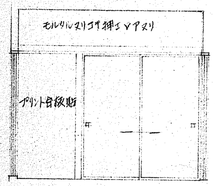
② 6帖 北



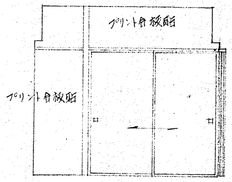
② 6帖 東



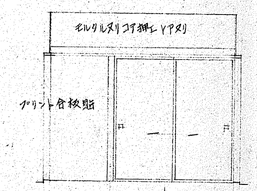
② 6帖 南



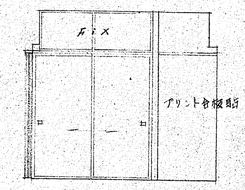
② 6帖 西



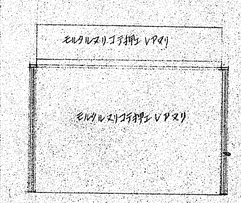
③ 4.5帖 北



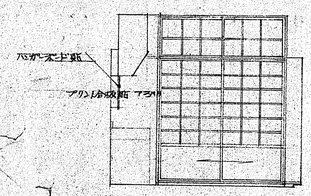
③ 4.5帖 東



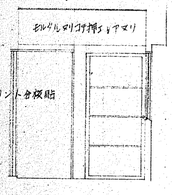
③ 4.5帖 南



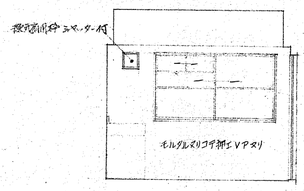
③ 4.5帖 西



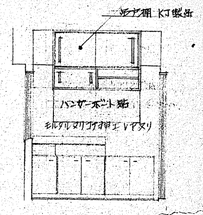
④ 台所 北



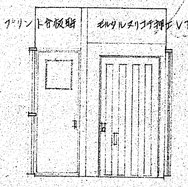
④ 台所 東



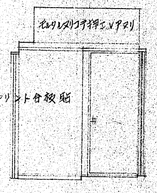
④ 台所 南



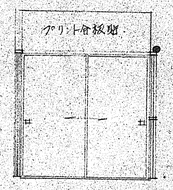
④ 台所 西



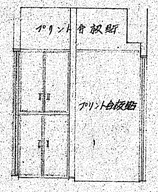
⑤ 玄関 北



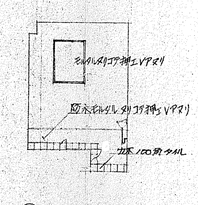
⑤ 玄関 東



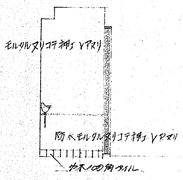
⑤ 玄関 南



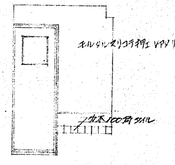
⑤ 玄関 西



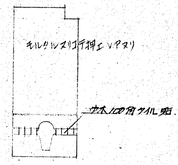
⑥ 便所 北



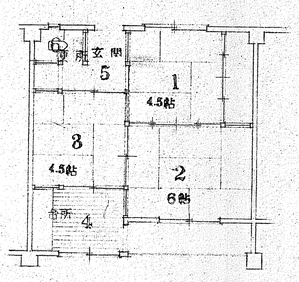
⑥ 便所 東

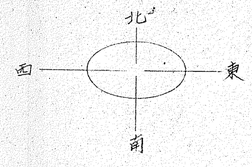


⑥ 便所 南



⑥ 便所 西





住宅 年度(吹田市)標準設計図		1戸当り床面積	グロス ㎡
吹田市営光明町西住宅建設工事		特記	
図面名	展開図	縮尺	1/50
設計	吹田市役所建設部建築課		
		図面番号	10
トレース	昭和 年 月 日		
	昭和 年 月 日		

住宅　年度（吹田市）標準設計

吹田市営光町西住宅建設工事

矩計図

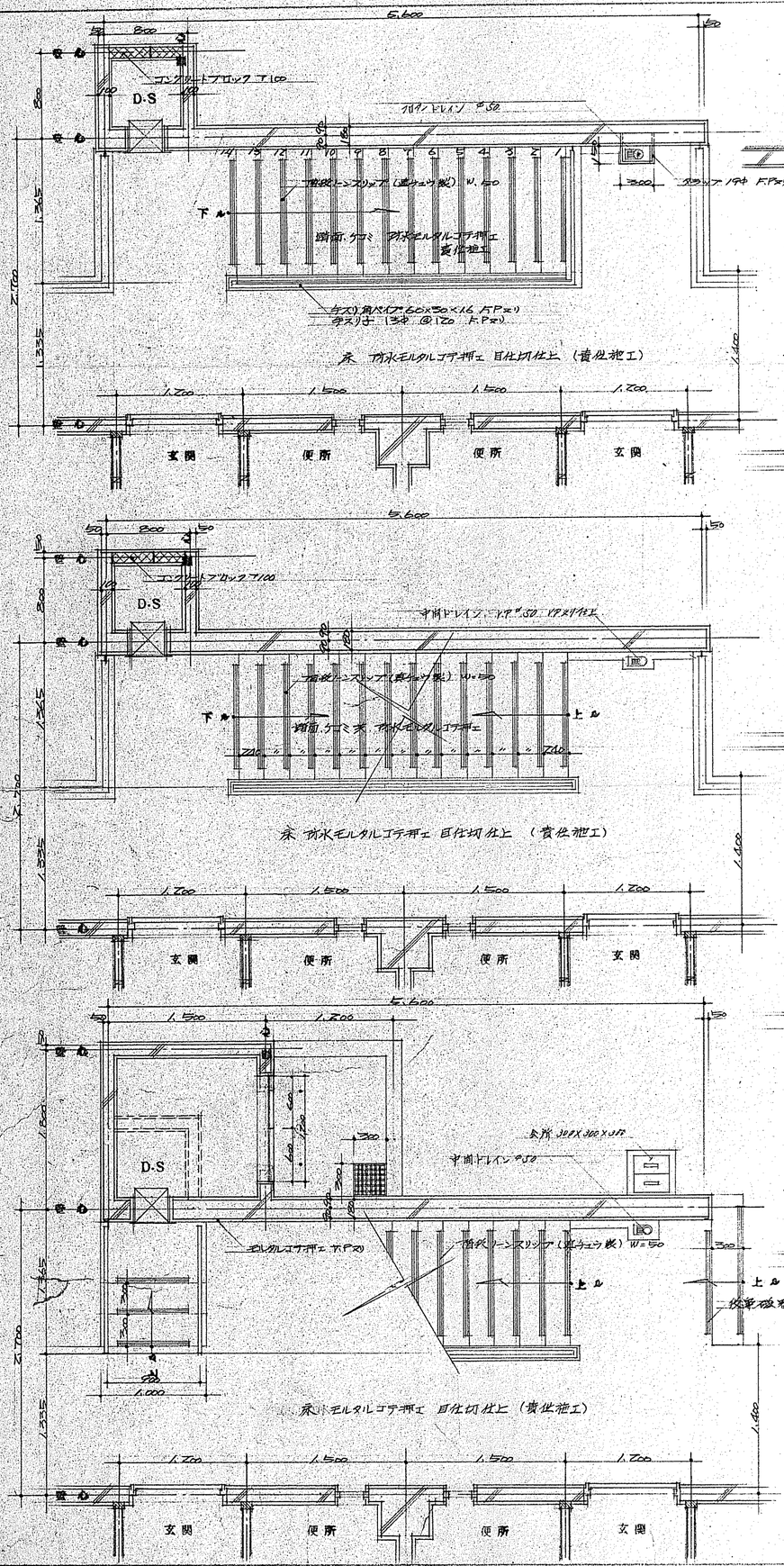
吹田市役所建設部建築課

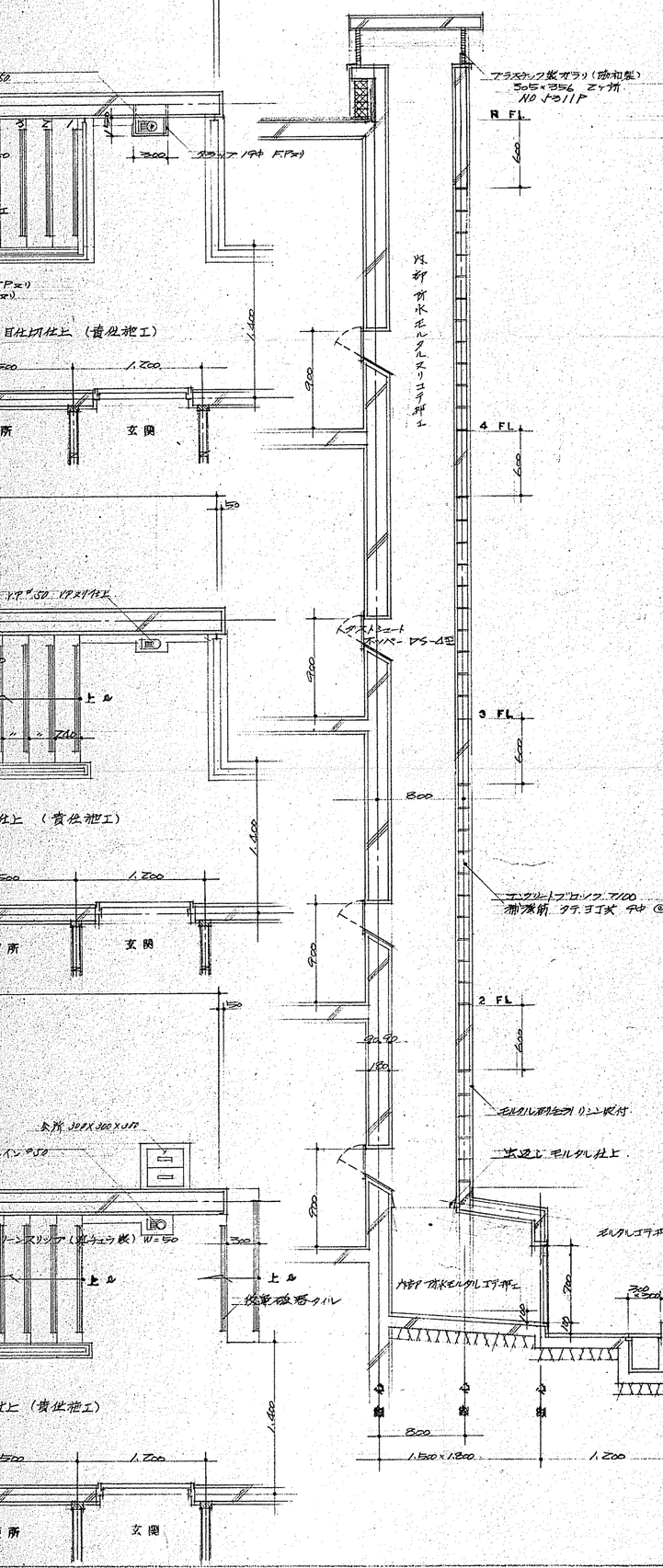
設計　昭和　年　月　日

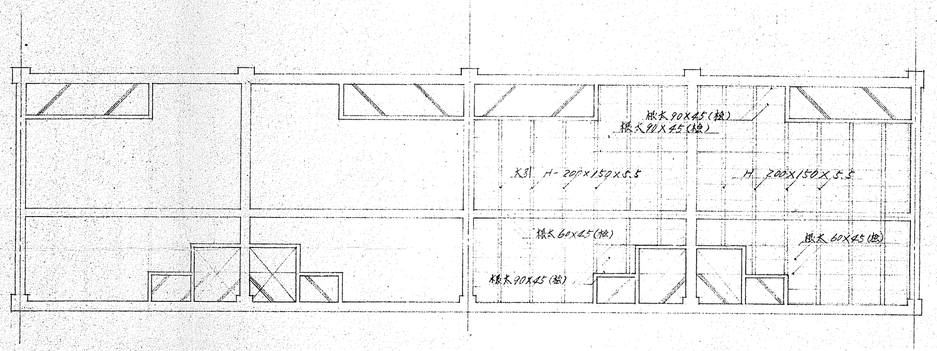
昭和　年　月　日

縮尺　1/20

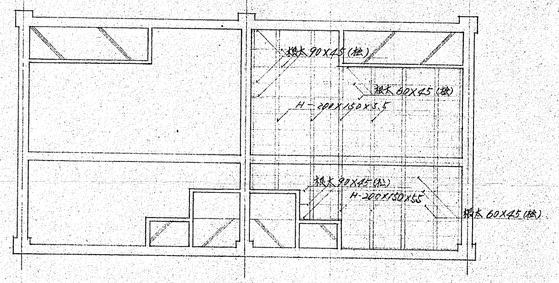
図面番号　6



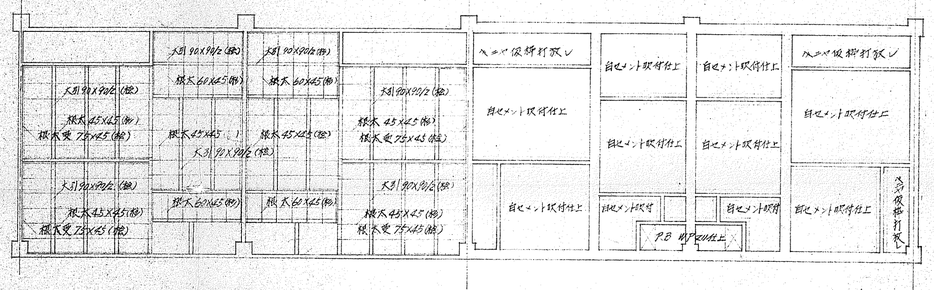

プラスチック波ガラリ(防和製)
505×356 2ヶ所
NO.5311P
R FL
4 FL
3 FL
2 FL
1 FL
地盤 GL
1,400
900
600
600
600
600
600
1,400
1,400
1,400



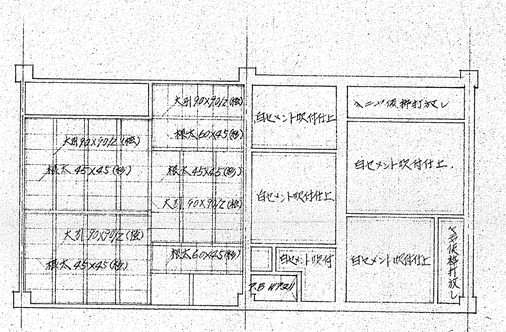
1階 基礎伏図　　1階 床 伏図



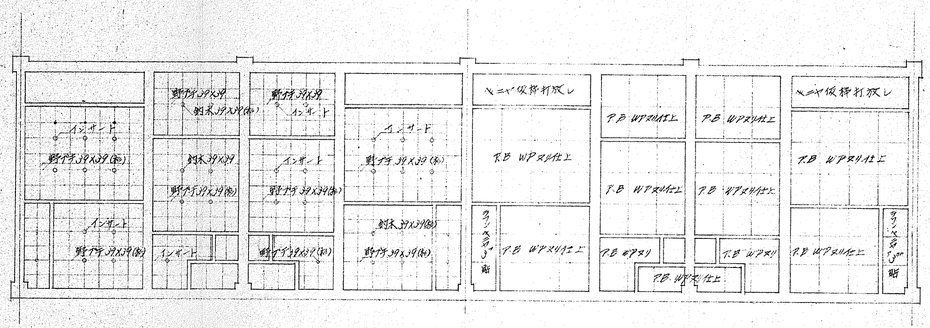
1階基礎伏図　　1階床伏図



2-4階床 伏図　　1 3階天井伏図

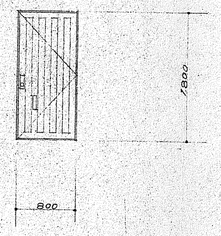


2 4階床伏図　　1 3階天井伏図


断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
断熱ボード
ベニヤ仮張打放し
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
ベニヤ仮張打放し
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上
PB WPマル仕上

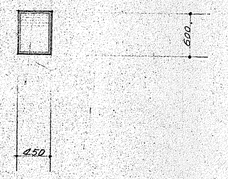
	玄関入口スチールドアー KJ-68
材料	公共住宅用規格品 KJ-68 Z型
見込仕上	フタルサンペンキヌリ仕上
錺手	
金物	用心鎖 (ブタ) 郵便更箱 レバーストッパー 両丸ナオネ 標準シリンダー鍵 半乳更箱

1



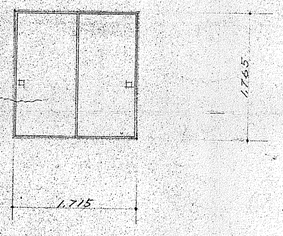
	便所 内倒し スチール製 KJ-68
材料	公共住宅用規格品 KJ-0406-5U
見込仕上	フタルサンペンキヌリ仕上
錺手	ライティヤ。 ブラ"H
金物	キヤッチ

5



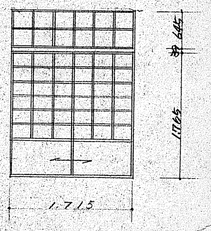
	45帖 6帖 引違イ襖
材料	新島ノ手貼 クワマガイ框
見込仕上	27"H
錺手	
金物	引手(両面) 打抜鉄板

9



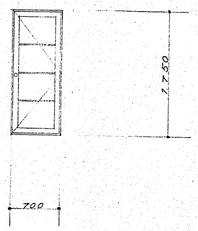
	台所 45帖 引違イ オクス障子ア
材料	ラワン (マボシロ)
見込仕上	27"H オイルステンヌリ仕上
錺手	型オクス ブ27"H
金物	ナイロンア車 30"H 両引手 和室側 黒色引手 台所側 ステンレス

13



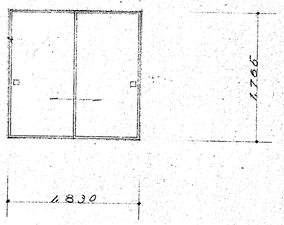
	台所バルコニー出入口 スチールドアー KJ-68
	公共住宅用規格品
	フタルサンペンキヌリ仕上
	上段2枚トヲメイガラス ブ3"H 下段2枚 スリガラス ブ3"H
	ハンドル鍵 レバーストッパー 両万イングルピース

2



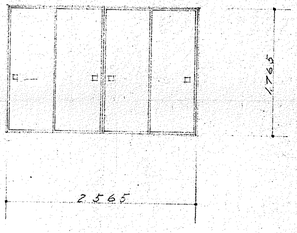
	玄関ホール 45帖 引違イ襖
	新島ノ手貼 クワマガイ框
	30"H
	ナイロンア車 30"H 引手 両面 打抜鉄板

6



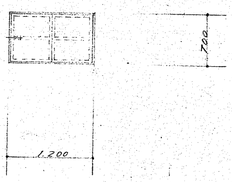
	45帖 挿入 4枚引違イ襖
	新島ノ手貼 クワマガイ框
	27"H
	引手 打抜鉄板

10



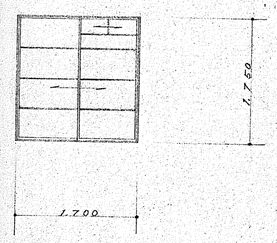
	ダストシュート取出口 スチールトイ
	アングル 46"H×40"H×4"H 丸 16""
	F.Aヌリ仕上
	ステンレス丁番(中厚) 51×38×16 2枚中
	カンヌキ 16φ L=300

14



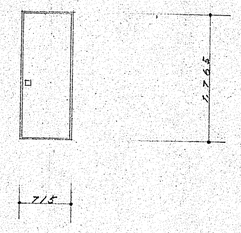
	6階バルコニー出入口 スチールドア KJ-68
	公共住宅用規格品 KJ-1775S
	フタルサンペンキヌリ仕上
	上段2枚トヲメイガラス ブ3"H 下段2枚 スリガラス ブ3"H
	ブルセント(但し1Fのみ鍵付) 引手 四方イングルピース

3



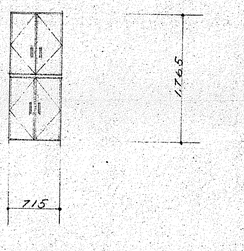
	玄関ホール 45帖 片引 襖
	新島ノ手貼 クワマガイ框
	30"H
	ナイロンア車 30"H 引手 両面 打抜鉄板

7



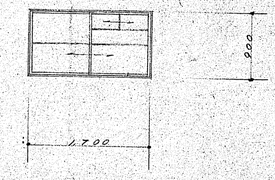
	押入 両開き 片面 ベニヤラッシュド
	ラインベニヤ ブ4"H
	30"H
	オイルステインヌリ仕上
	ステンレス中厚丁番 60×60(2枚中) スプリングローラーキャッチ フランス取手(ステンレス製)

11



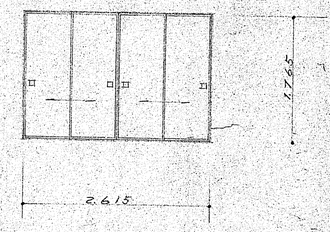
	台所外部、4.5帖廊下 スチール引違イガラス窓、 KJ-68
	公共住宅用規格品 KJ-1709S
	フタルサンペンキヌリ仕上
	上段 嵌入磨板ガラス ブ6.8"H 下段ラワイパー ブ6"H
	ブルセント(但し1Fのみ鍵付) 引手 四方イングルピース

4



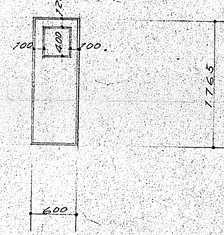
	4.5帖 6帖 十枚引違イ襖
	新島ノ手貼 クワマガイ框
	27"H
	引手(両面) 打抜鉄板

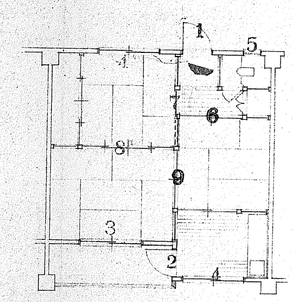
8



	便所片引き 両面 ベニヤラッシュド
	両面 防水ベニヤ ブ4"H ラワン
	30"H 内部 オイルベンキヌリ仕上 外部 オイルステンヌリ仕上
	スリガラス ブ2"H 軟パテ
	ステンレス中厚丁番(2枚中) 100×100 三所ナシ 把手ブラリ アラソナ

12





註) 建具金物はすべて見本品決定とする
建具は見本品提出の上承認加工作すること
スチールサッシは現寸図作成の上承認加工すること
〃 金物は見本品提出の上決定すること
木製建具はすべて現場採寸のこと
スチールサッシは全て公共住宅用規格品を使用のこと
サッシメーカーはK丁指定メーカーとする
網戸及型ガラスは見本品提出の上決定すること
基礎部詳は本部現場監督員の指示による

住宅 年度(吹田市)標準設計図		1戸当り床面積	スケール M
吹田市営光明町西住宅建設工事		特記	
図面名	建具表	縮尺	1/50
設計	吹田市役所建設部建築課		
	昭和 年 月 日	図面番号	11
トレース	昭和 年 月 日		

RS2階小梁 S=1/50

	R~2 B1	bxD 300x600~700		R~2 B2	bxD 300x600	
位置	左端	中央	右端	左	中	右
上端筋	2-19φ	2-19φ	2-19φ	2-19		
断面	600		700	全左	全左	
下端筋	2-19φ	3-19φ	2-19φ	2-19		
備考						

R階梁 S=1/50

	RG1.3	G1 bxD=300x600 G3 〃 =300x700		RG2	G2 bxD=300x600 G4 〃 =300x700		RG5	bxD=300x600~700		RG6	bxD=300x600~700		RG7	bxD=300x600~700	
位置	外端	中央	内端	左	中	右	左	中	右	左	中	右	左	中	右
上端筋	2-19φ 1-16φ	2-19φ	4-19φ	4-19φ	2-19φ		2-19φ	2-19φ	2-19φ	2-19φ	2-19φ		2-19φ 1-16φ	2-19φ	
断面				全左端			600		700	全左端			全左端		
下端筋	2-19φ	2-19φ 1-16φ	2-19φ	2-19φ	2-19φ		2-19φ	2-19φ	2-19φ	2-19φ	2-19φ 1-16φ		2-19φ	3-19φ	
備考															

4階梁 S=1/50

	4G1.3	bxD=300x600		4G2	bxD=300x600		4G4	bxD=300x600		4G5	bxD=300x600		4G6	bxD=300x600		4G7	bxD=300x600	
位置	外端	中央	内端	左	中	右	左	中	右	左	中	右	左	中	右	左	中	右
上端筋	2-19φ 2-22φ	2-19φ	2-19φ 2-25φ	2-19φ 2-22φ	2-19φ		2-19φ 2-25φ	2-19φ		3-19φ	2-19φ		4-19φ	2-19φ		2-19φ 2-22φ	2-19φ	
断面				全左端			全左端			全左端			全左端			全左端		
下端筋	2-19φ	2-19φ	2-19φ	2-19φ	2-19φ 2-16φ		2-19φ	2-19φ 1-16φ		2-19φ	2-19φ		2-19φ	2-19φ 1-16φ		2-19φ	3-19φ	
備考																		

3階梁 S=1/50

	3G1.3	bxD=300x600		3G2	bxD=300x600		3G4	bxD=300x600		3G5	bxD=300x600		3G6	bxD=300x600		3G7	bxD=300x600	
位置	外端	中央	内端	左	中	右	左	中	右	左	中	右	左	中	右	左	中	右
上端筋	4-25φ	2-19φ	4-25φ	2-25φ 2-22φ	2-19φ		4-25φ	2-19φ		2-25φ 2-19φ	2-19φ		2-25φ 2-22φ	2-19φ		2-25φ 2-22φ	2-19φ	
断面				全左端			全左端			全左端			全左端			全左端		
下端筋	4-19φ	2-19φ 1-16φ	3-19φ	2-19φ	2-19φ 2-16φ		4-19φ	2-19φ 1-16φ		2-19φ	2-19φ		3-19φ	2-19φ 1-16φ		2-19φ	3-19φ	
備考																		

2階梁 S=1/50

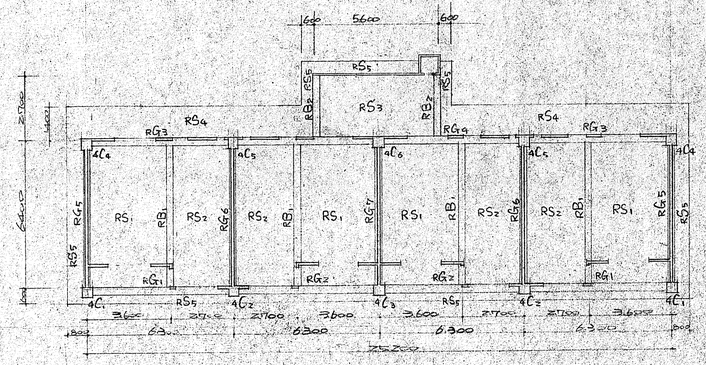
	2G1.3	bxD=300x600		2G2	bxD=300x600		2G4	bxD=300x600		2G5	bxD=300x600		2G6	bxD=300x600		2G7	bxD=300x600	
位置	外端	中央	内端	左	中	右	左	中	右	左	中	右	左	中	右	左	中	右
上端筋	5-25φ	2-19φ		4-25φ	2-19φ		5-25φ	2-19φ		2-25φ 2-19φ	2-19φ		4-25φ	2-19φ		4-25φ	2-19φ	
断面			全外端			全左端			全左端			全左端			主主筋			全左端
下端筋	2-19φ 2-22φ	2-19φ 2-16φ		3-19φ	2-19φ		5-19φ	2-19φ 1-16φ		3-19φ	2-19φ		3-19φ	2-19φ 1-16φ		3-19φ	3-19φ	
備考																		

基礎梁

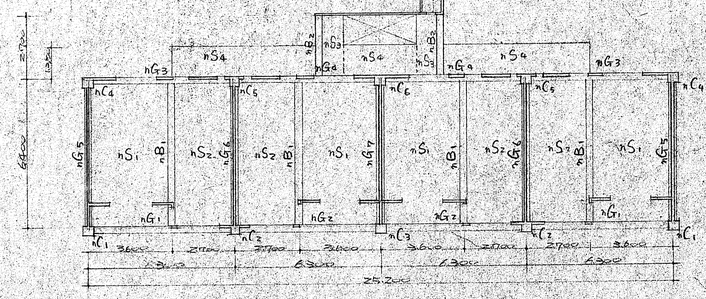
	FG1~4	bxD=300x800		FG5~7	bxD=300x800		FB1	bxD=300x700		FB2	bxD=300x600
位置	外端	中央	内端	左	中	右	左	中	右	左	中 右
上端筋	4-19φ	3-19φ	3-19φ	3-19φ	3-19φ		3-19φ	3-19φ		2-19φ	
断面				全左端			全左			全左	〃
下端筋	4-19φ	3-19φ	3-19φ	3-19φ	3-19φ		3-19φ	3-19φ		4-19φ	
備考											

4S1階柱 S=1/50

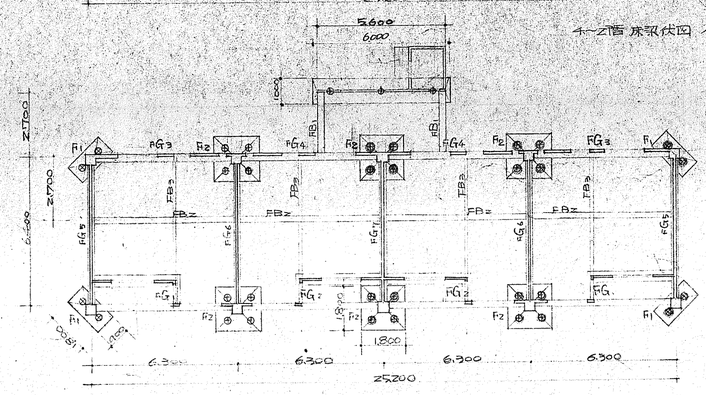
	4~2C1-6	1C1-6	
位置	柱頭柱脚共	柱頭	柱脚
bxD	450x450	450x450	
断面			
配筋	4-19φ 4-16φ	4-19φ 4-16φ	12-19φ
備考			



屋根床梁伏図 S=1/50

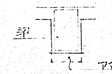


十二階床梁伏図 S=1/50



基礎及び基礎梁伏図 S=1/50

注) 鉄骨造基礎梁(FB3)は別途指示



アスガコンクリートモリタル 別途指示

注) 特記なき事項は下記による。

1. 使用材料は、鉄筋 SR-24、コンクリート強度は Fc=18N/mm² とする。
2. 梁スターラップは端部 D×9d=250 中央 D×9d=300 とし開きは 2-9d とする。
   左・右端は次図=打ち切り 方記は何とする。
3. 柱 フープは D×9d=240 (但し柱上下端は D×9d=120) 斜フープは
   X×9d=720 とする。
4. 基礎は根入れ-1800 とし杭の許容支持力 fp=35ton/one とする。
   PC-1杭(ミルド工法オーガ式無振動工法) φ300 l=9.00 (中掘)
   PC-1杭(普通打込み) φ300 l=9.00 (中掘)
   但しオーガ式は数 20本、普通打込みは数 15本とする。
5. 床版及び基礎断面=ツイカは 2ヶ月程度=取フモノとする。



吹田市役所	年度(次回)	構造設計図	縮尺
			第
	配筋図		縮尺
吹田市役所庁舎建設建築課			
設計			図面
昭和 年 月 日			番号 12
昭和 年 月 日			

RS2階梁

符号	RB1			RB2			4-2B1			4-2B2	
位置	左端	中央	右端	左端	中央	右端	左端	中央	右端	中央	右端
上端筋	2-19Φ	2-19Φ	2-19Φ 1-16Φ	2-19Φ 1-16Φ	2-16Φ	2-16Φ	2-19Φ	2-19Φ	4-19Φ	3-19Φ	2-19Φ
断面	600		700					A左端			A左端
下端筋	2-19Φ	2-19Φ	2-19Φ	2-16Φ	2-16Φ	2-16Φ	2-19Φ	2-19Φ	2-19Φ	2-16Φ	2-16Φ
備考											

S 1/50

R階梁

符号	RG1			RG2			RG3			RG4	
位置	外端	中央	内端	外端	中央	内端	左端	中央	右端	左端	中央 右端
上端筋	3-19Φ	2-19Φ	2-19Φ 1-16Φ	3-19Φ	2-19Φ	2-19Φ 2-25Φ	2-19Φ	2-19Φ		2-19Φ 1-16Φ	3-19Φ
断面								A左端			A左端
下端筋	2-19Φ	2-16Φ 1-16Φ	2-19Φ	2-19Φ	3-19Φ	2-19Φ 1-16Φ	2-19Φ	2-16Φ 1-16Φ		2-19Φ	3-19Φ 1-16Φ
備考											

S 1/50

4階梁

符号	4G1			4G2			4G3			4G4	
位置	外端	中央	内端	外端	中央	内端	左端	中央	右端	左端	中央 右端
上端筋	5-19Φ	2-19Φ	4-19Φ 1-16Φ	2-19Φ 2-22Φ	2-19Φ	2-19Φ 2-25Φ	3-19Φ	2-19Φ	2-19Φ	4-19Φ	3-19Φ 2-19Φ
断面											
下端筋	2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ	2-19Φ	2-19Φ	3-19Φ	3-19Φ	2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ	2-19Φ	2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ 2-19Φ
備考											

S 1/50

3階梁

符号	3G1			3G2			3G3			3G4	
位置	外端	中央	内端	外端	中央	内端	左端	中央	右端	左端	中央 右端
上端筋	4-25Φ	2-25Φ		4-25Φ	2-25Φ		4-19Φ	2-19Φ	3-19Φ	2-25Φ	2-19Φ 4-19Φ
断面			A外端			A外端					
下端筋	2-16Φ 2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ		4-19Φ	3-19Φ		1-16Φ 2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ	2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ 3-19Φ
備考											

S 1/50

2階梁

符号	2G1			2G2			2G3			2G4	
位置	外端	中央	内端	外端	中央	内端	左端	中央	右端	左端	中央 右端
上端筋	4-25Φ 2-22Φ	2-25Φ		6-25Φ	2-25Φ		4-19Φ 2-22Φ	2-19Φ	3-19Φ	4-25Φ	2-19Φ 4-19Φ
断面			A外端			A外端					
下端筋	2-16Φ 2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ		4-19Φ	3-19Φ		1-16Φ 2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ	2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ 3-19Φ
備考											

S 1/50

基礎梁

符号	FG1			FG2			FG3			FB1		FB2	
位置	外端	中央	内端	外端	中央	内端	左端	中央	右端	左端	中央	中央	右端
上端筋	4-19Φ	3-19Φ	2-19Φ	4-19Φ	3-19Φ	2-19Φ	2-19Φ 3-19Φ	3-19Φ		2-19Φ	3-19Φ	2-19Φ	
断面								A左端			A左端		A左端
下端筋	4-19Φ	3-19Φ	1-16Φ 2-19Φ	4-19Φ	3-19Φ	2-19Φ	1-16Φ 2-19Φ	3-19Φ		1-16Φ 2-19Φ	3-19Φ	4-19Φ	
備考													

S 1/50

1~4階柱

符号	1C1		1C2		1C3		1C4		4~2C1~4	
位置	柱頭	柱脚	柱頭	柱脚	柱頭	柱脚	柱頭	柱脚	柱頭	柱脚
bxD	450 x 450		450 x 450		450 x 450		450 x 450		450 x 450	
断面									A柱頭	
配筋	8-19Φ	8-19Φ	4-19Φ	4-19Φ	8-19Φ	8-19Φ	10-19Φ	12-19Φ	5-19Φ	5-19Φ
備考										

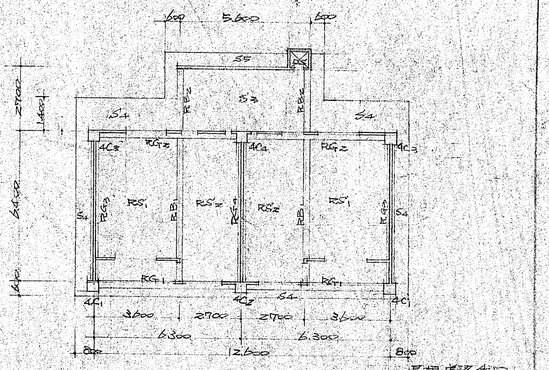
S 1/50

床版断面表

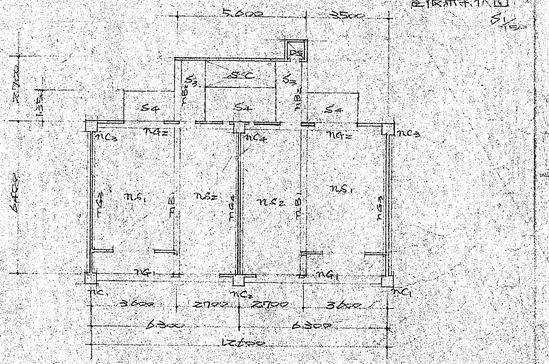
符号	版厚	主筋 端部	主筋 中央	副筋 端部	副筋 中央	備考
RS1	120	9Φ-13cc@		D13-25cc@	9Φ-26cc@	
RS2	120	9Φ-20cc@	9Φ-20cc@	9Φ-15cc@	9Φ-30cc@	
RS3	120	9Φ-20cc@	9Φ-20cc@	9Φ-30cc@		
RS4	120	9Φ-40cc@	9Φ-20cc@	9Φ-20cc@	9Φ-30cc@	
RS5	120	9Φ-120cc@		9Φ-30cc@		特出版
		9Φ-20cc@		9Φ-30cc@		〃
4FS1	120	13×10-120cc@		9Φ-22cc@		
S2	120	9Φ-20cc@	9Φ-12cc@	9Φ-44cc@	9Φ-22cc@	
S3	120	9Φ-20cc@	9Φ-20cc@	9Φ-30cc@		
S4	150~120	9Φ-40cc@	9Φ-20cc@	9Φ-60cc@	9Φ-30cc@	
		9Φ-20cc@		9Φ-40cc@	9Φ-20cc@	三辺固定版
		13×9Φ-30cc@		9Φ-30cc@		特出版
		9Φ-20cc@		9Φ-30cc@		

基礎梁断面表

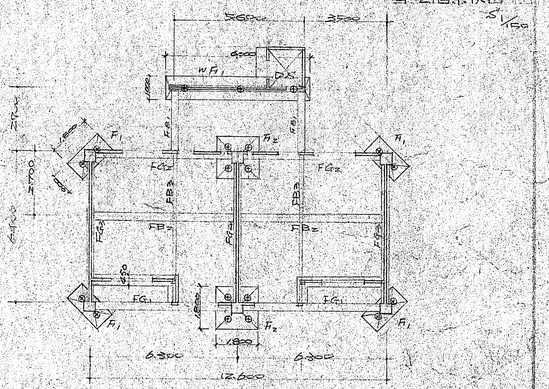
符号	版成	段数	巾(m)	配筋(主副筋共)	備考
F1	750	2 本	1800 x 900	16Φ - 300@	
F2	750	4 本	1800 x 1800	16Φ - 300@	
WF1	〃	3 本	6.00 x 1.000	別図参照	

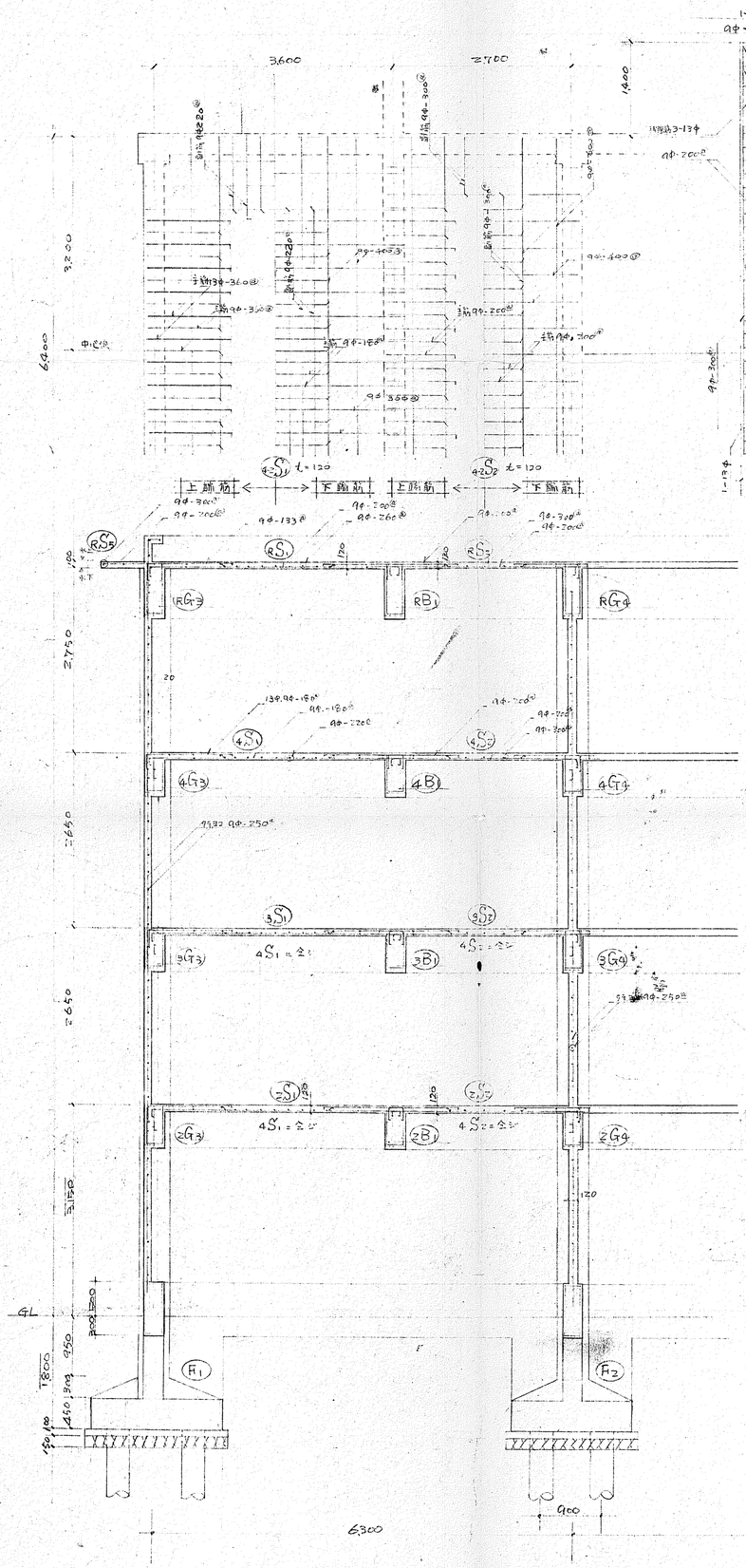


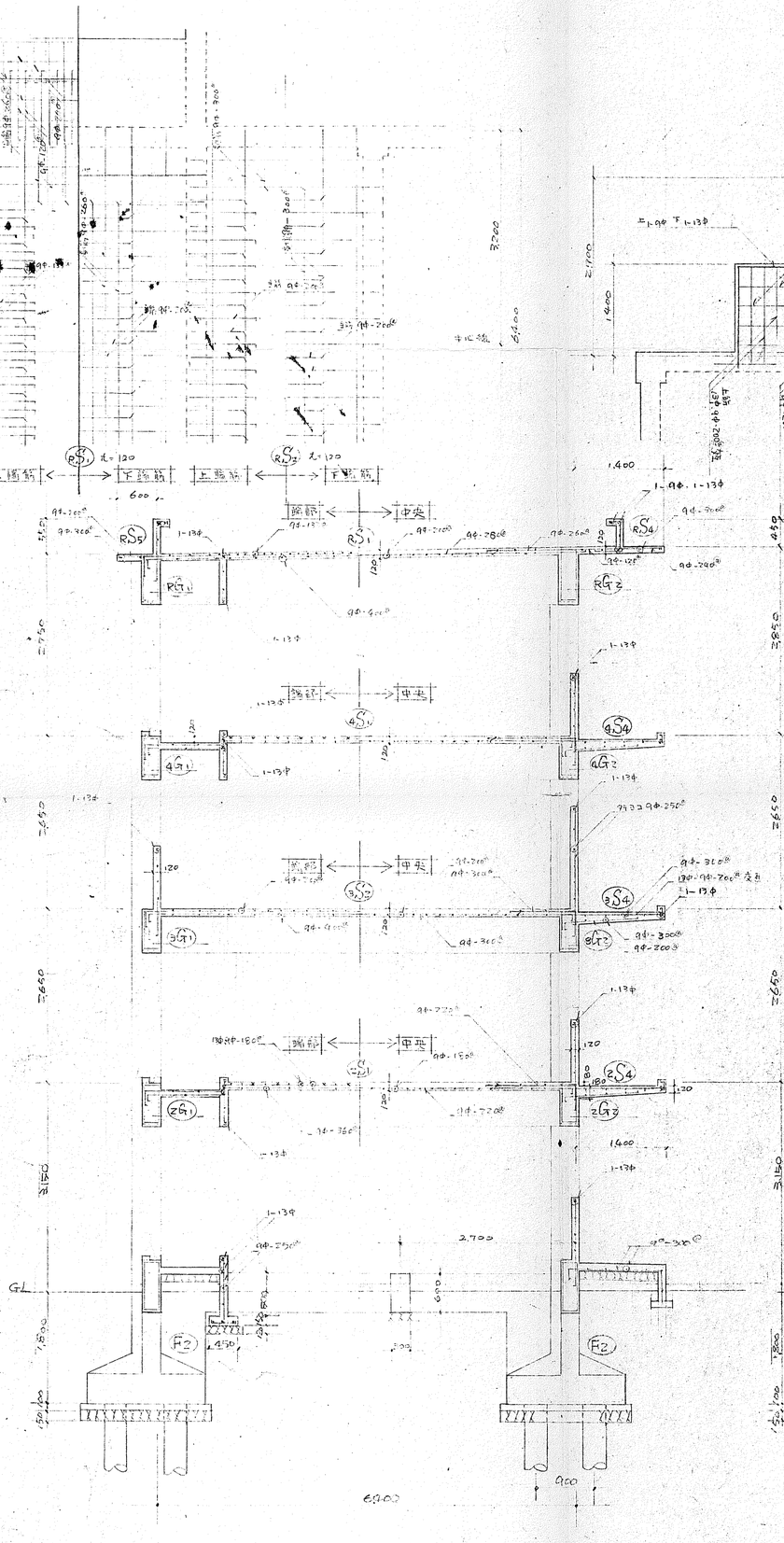
屋根床梁伏図 S 1/50

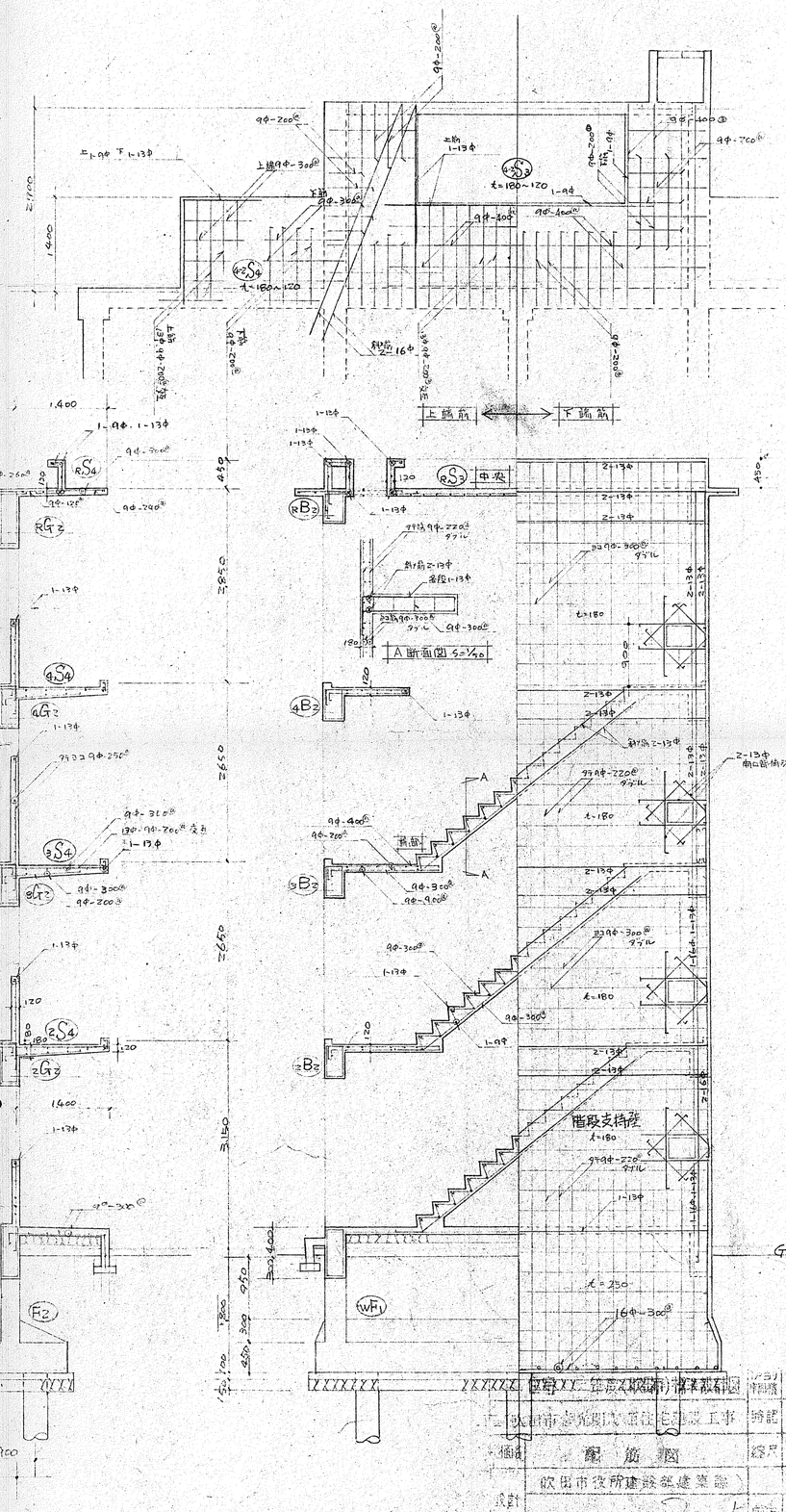


4~2階梁伏図 S 1/50

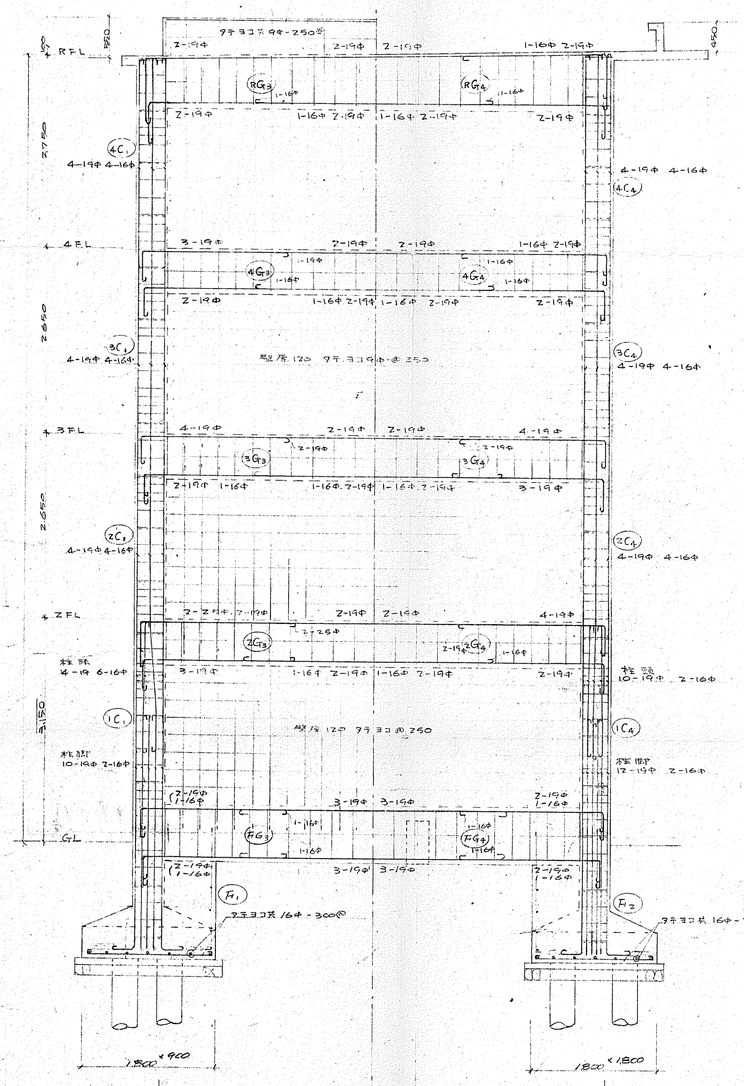


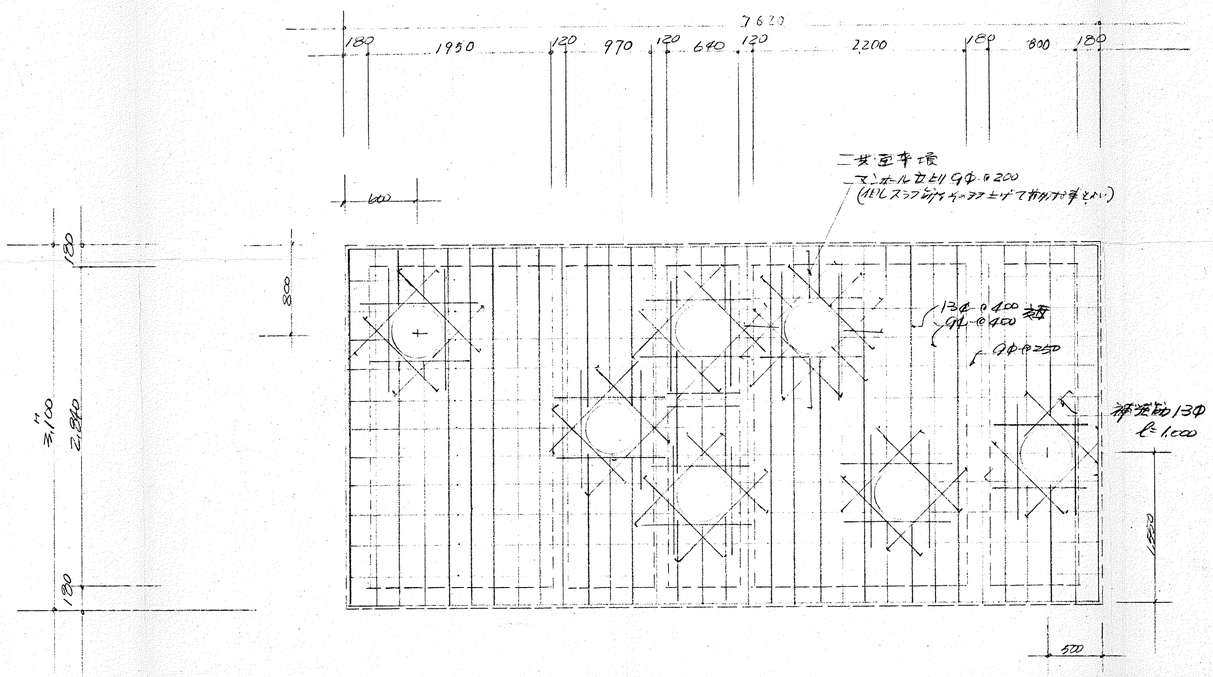




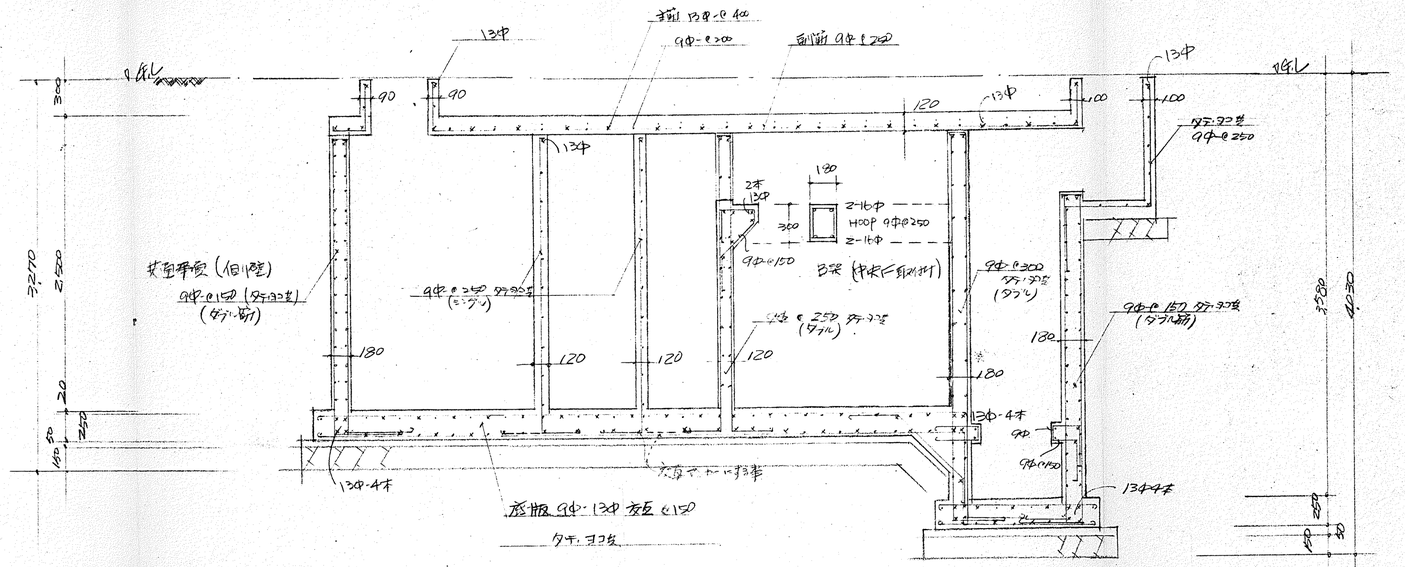


工事名	吹田市役所建設部建築課工事	設計	
図面名	配筋図	検図	
吹田市役所建設部建築課		図番	14
昭和 年 月 日		縮尺	


RFL
4FL
3FL
2FL
GL
1C1
1C2
1C4
2C1
2C4
3C1
3C4
4C1
4C4
RG3
RG4
4G3
4G4
3G3
3G4
2G3
2G4
FG3
FG4
F1
F2
柱脚
4-19φ 6-16φ
10-19φ 2-16φ
12-19φ 2-16φ
7-19φ 1-16φ
3-19φ 3-16φ
1-16φ
2-19φ
1-16φ 2-19φ
4-19φ 4-16φ
3-19φ
4-19φ
2-25φ
2-19φ 2-16φ
1-16φ 2-19φ
2-19φ
1-16φ 7-19φ
3-19φ
7-19φ 1-16φ
2-19φ 1-16φ
4-19φ
2-19φ 1-16φ
2-19φ 2-16φ
7-25φ 1-16φ
4-19φ
2-19φ
2-25φ
4-25φ
5-25φ
2-22φ
2-19φ 2-25φ
2-19φ 1-16φ
3-19φ
2-16φ
4-19φ 4-16φ
4-19φ 2-16φ
2-19φ 2-16φ
2-19φ 1-16φ
2-19φ
2-19φ 2-25φ
2-19φ 2-22



※ 給水槽・集泥槽等の配筋は
すべて 9Φ @250 ダブル とし 隅角は13Φ使用とする



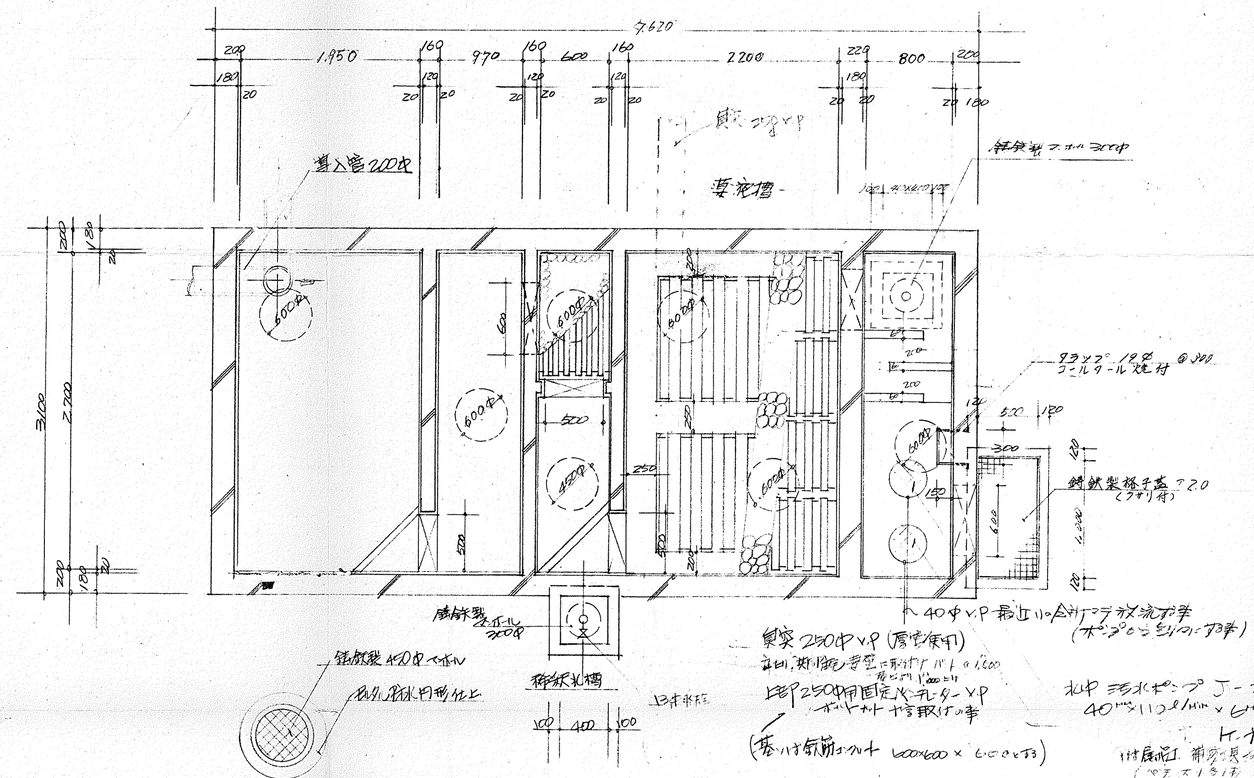
浄化槽 配筋図 S=1/30

凡例 ○ … 16Φ
× … 13Φ
● … 9Φ

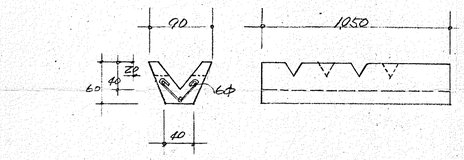
注 1 許容地耐力 $f_e = 17 t/m^2$ 以上
2 使用コンクリート $F_c = 180 kg/cm^2$ 以上
3 〃 鉄筋 SR-24 とし、定着長さは全径とする。
4 浄化槽内外モルタル防水(t=0.1) 責任施工とする

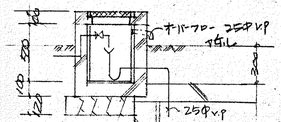
公営住宅 43年度(吹田市)標準設計図				1戸当り坪面積	グロス
吹田市営光明町団地住宅建設工事				特記	
図面名	浄化槽 鉄筋詳細図			縮尺	1/30
設計	吹田市役所建設部建築課				
				図面番号	23
トレース	昭和 年 月 日				
	昭和 年 月 日				

(浄化槽130人用)

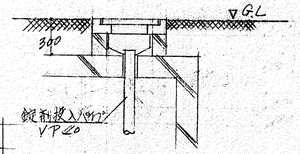


撒水桝 詳細図 1/5





雑排水桝断面詳細図 1/30

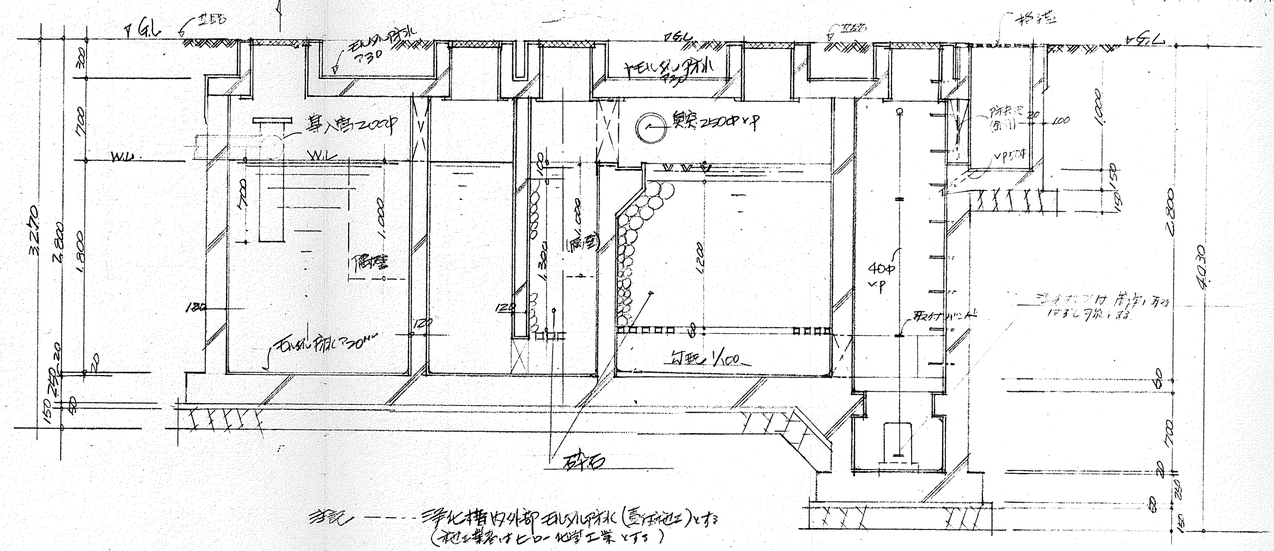


集液桝断面詳細図 1/30
(集液ピット底版勾配、捨打ち)

し尿浄化槽130人(JIS規格)

名称	長さ M	巾 M	深さ M	容積 M³
第一嫌気槽	1.950	2.700	1.800	9.50
〃	0.97	2.700	1.800	4.70
合計				14.20
予備ろ過槽	0.600	1.040	1.300	0.811
沈殿槽	0.600	1.500	1.800	1.62
曝気槽	2.200	2.700	1.200	7.128
消毒槽	0.800	2.700	0.700	1.512
集液槽	0.400	0.400	0.500	0.08
送気口	1.000	0.500		

鋼板製マンホール付型式型槽密型式中埋生型とする
〃 格子蓋はクサリ付とする



記号 ---- 浄化槽内外部モルタル防水(鏝押仕上)とする
(型枠工事はヒノコ処理工事とする)

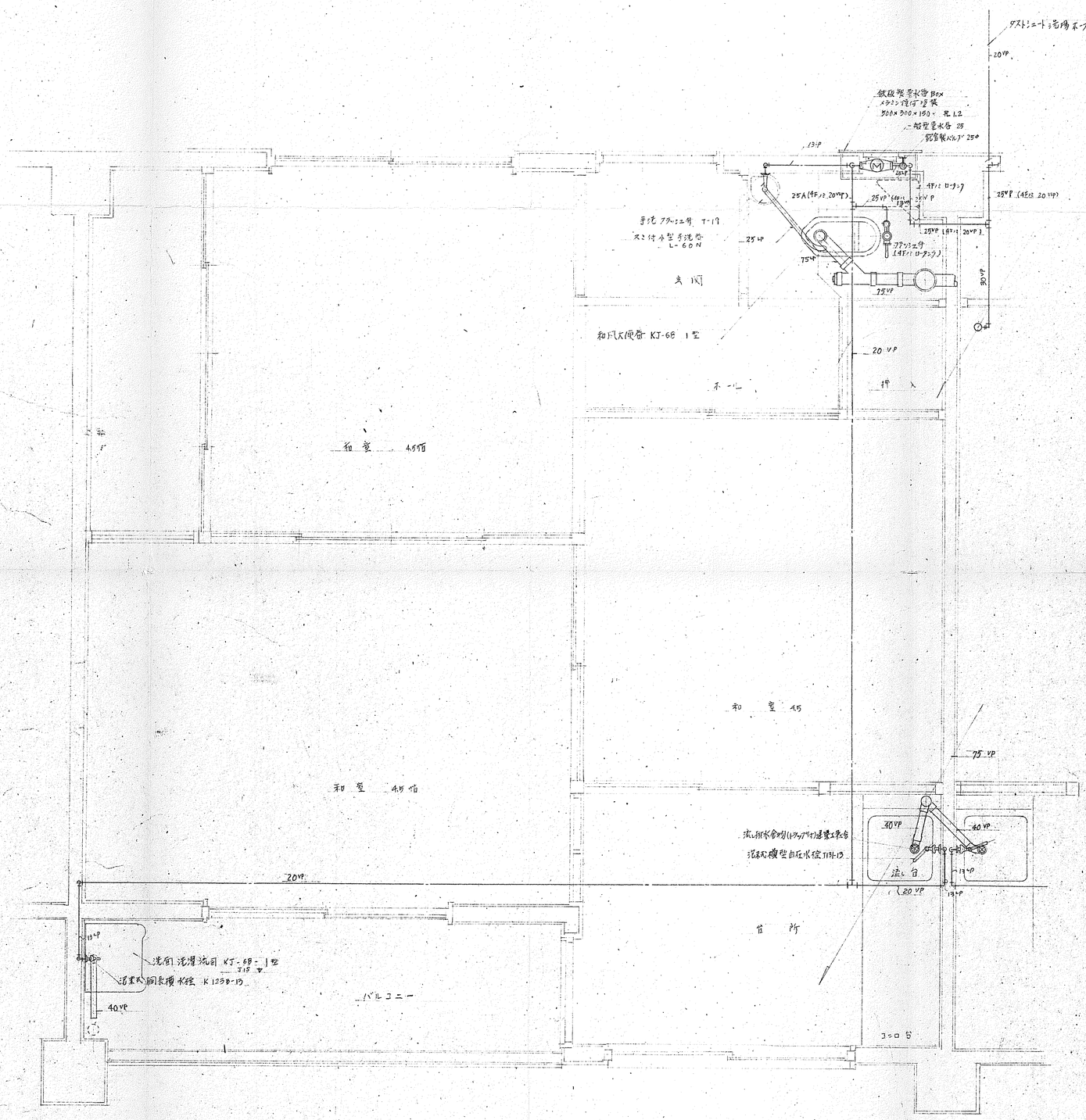
備考 角はすべて5角へ面取仕上とする

註 = 建築工事に含まれる工事

1. 槽 外部
2. 〃 内部モルタル防水仕上
3. 外部の地上部分モルタル防水仕上
4. 内部・鉄製タラップ(ケルタル塗付)
5. マンホール格子蓋取付(衛生設備業者は支給)

上記以外は全て設備工事に含む。

公営住宅43年度(吹田市)標準設計図		1戸当り床面積	グロス 111²
吹田市営光明町第1住宅建設工事		特記	
図面名	給排水衛生設備工事 浄化槽	縮尺	1/30
設計	吹田市役所建設部建築課		
		図面番号	19
トレース	昭和 年 月 日 / 昭和 年 月 日		



註

給水管は有器被覆の上化粧テープ巻とする。

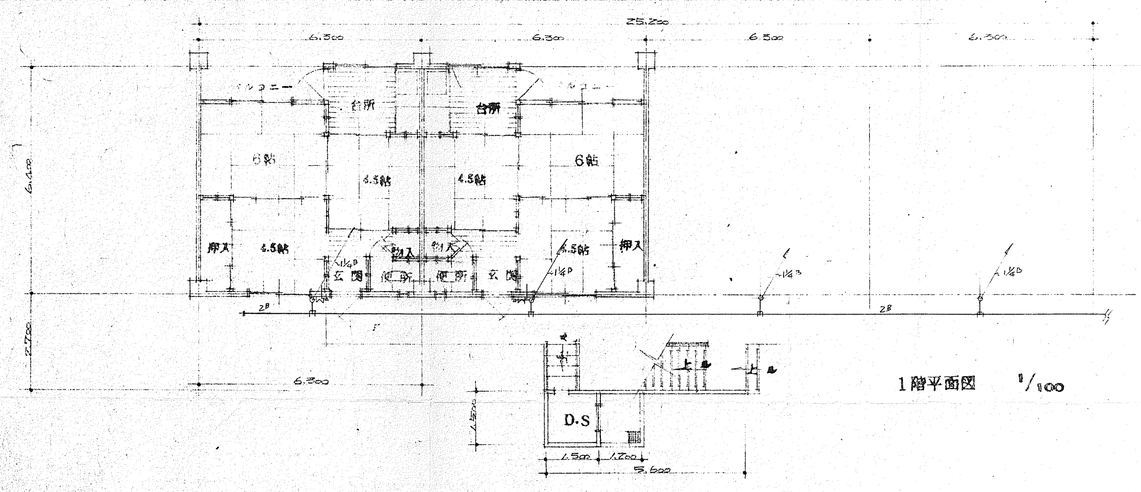
汚水管等は化粧テープ巻とする

本面盤寸法と打合せの上 文字と書込 (ラッカー)

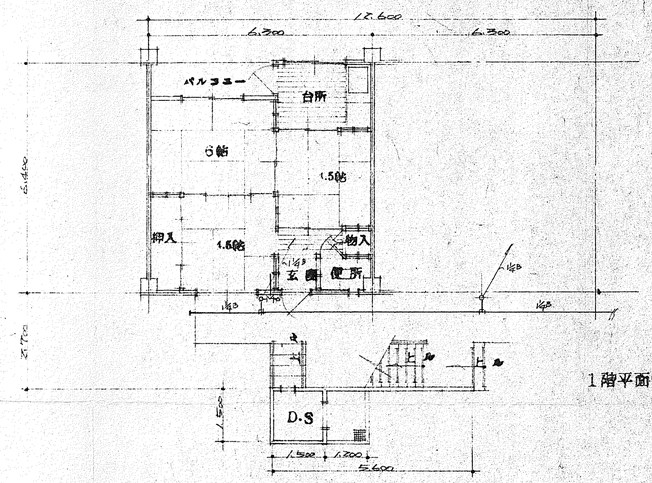
量水器は下記メーカー製造とし本市水道部規格メータとする。

1. 東光精機商事 K.K TEL (361) 1241
2. 金川製作所 TEL (781) 3191
3. 岡田水道用品 (大阪我工) TEL 068 (63) 6764

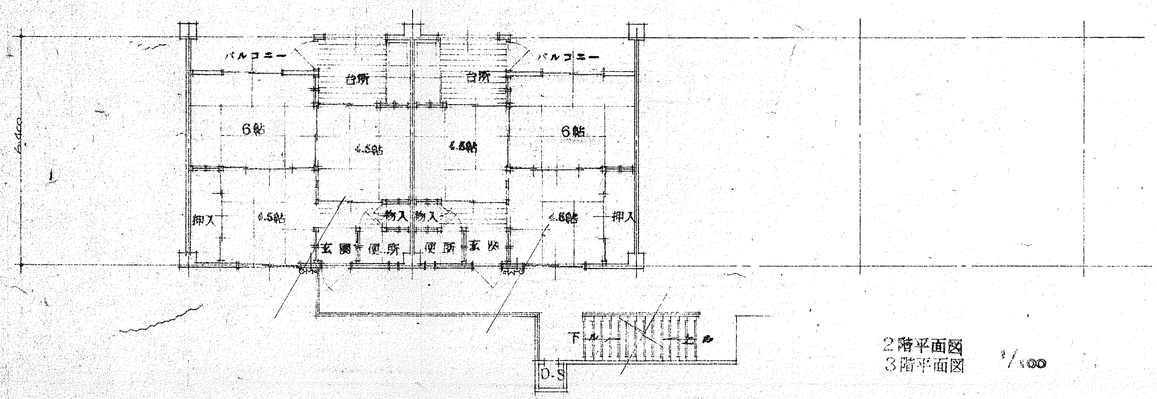
住宅 年度(吹田市)標準設計図		1戸1引 床面積	シロス m
吹田市千里丘南住宅建設工事		特記	
3個名	給排水衛生設備	縮尺	
設計	吹田市役所建設部建築課		
	昭和 年 月 日	図面番号	5
トレース	昭和 年 月 日		



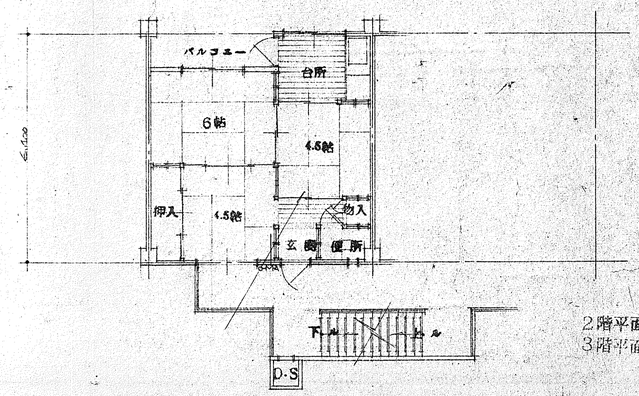
1階平面図 1/100



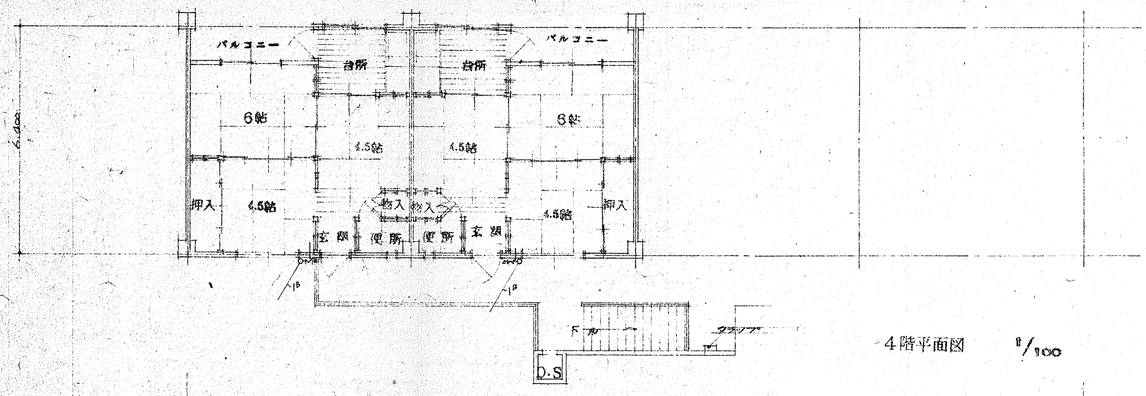
1階平面図 1/100



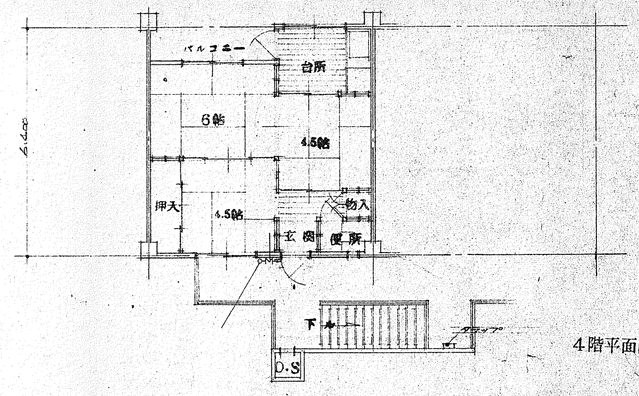
2階平面図
3階平面図 1/100



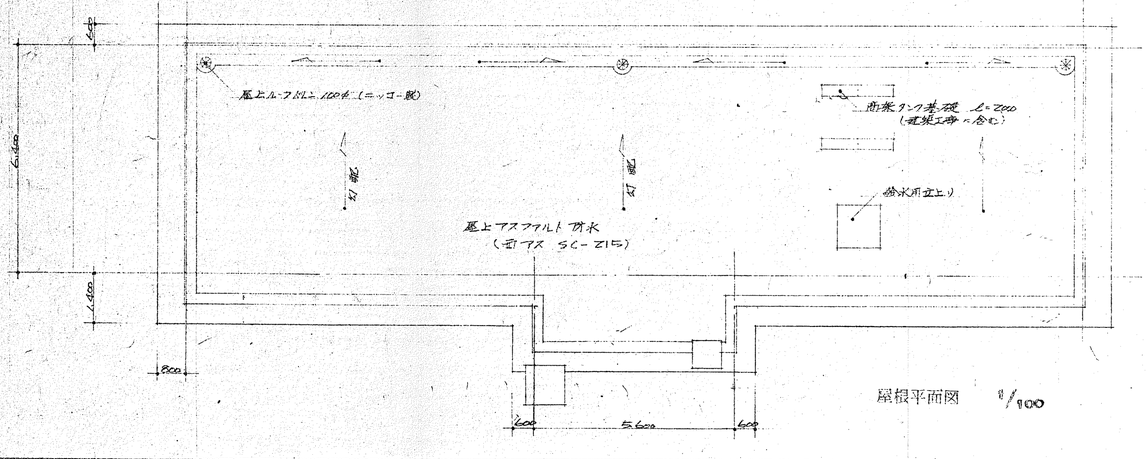
2階平面図
3階平面図 1/100



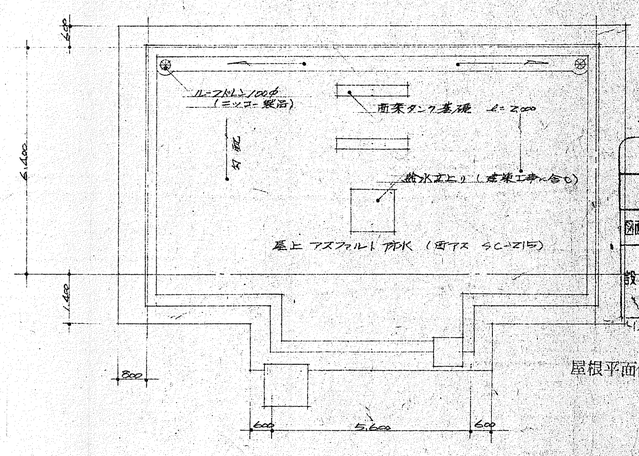
4階平面図 1/100



4階平面図 1/100

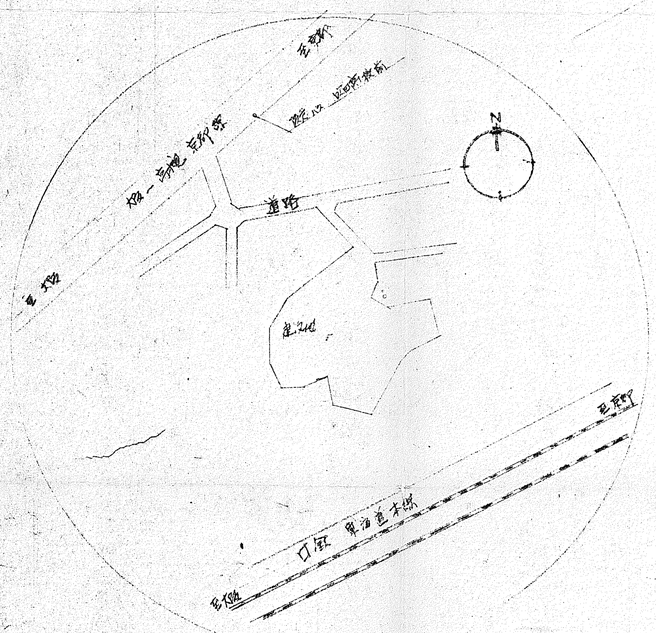


屋根平面図 1/100

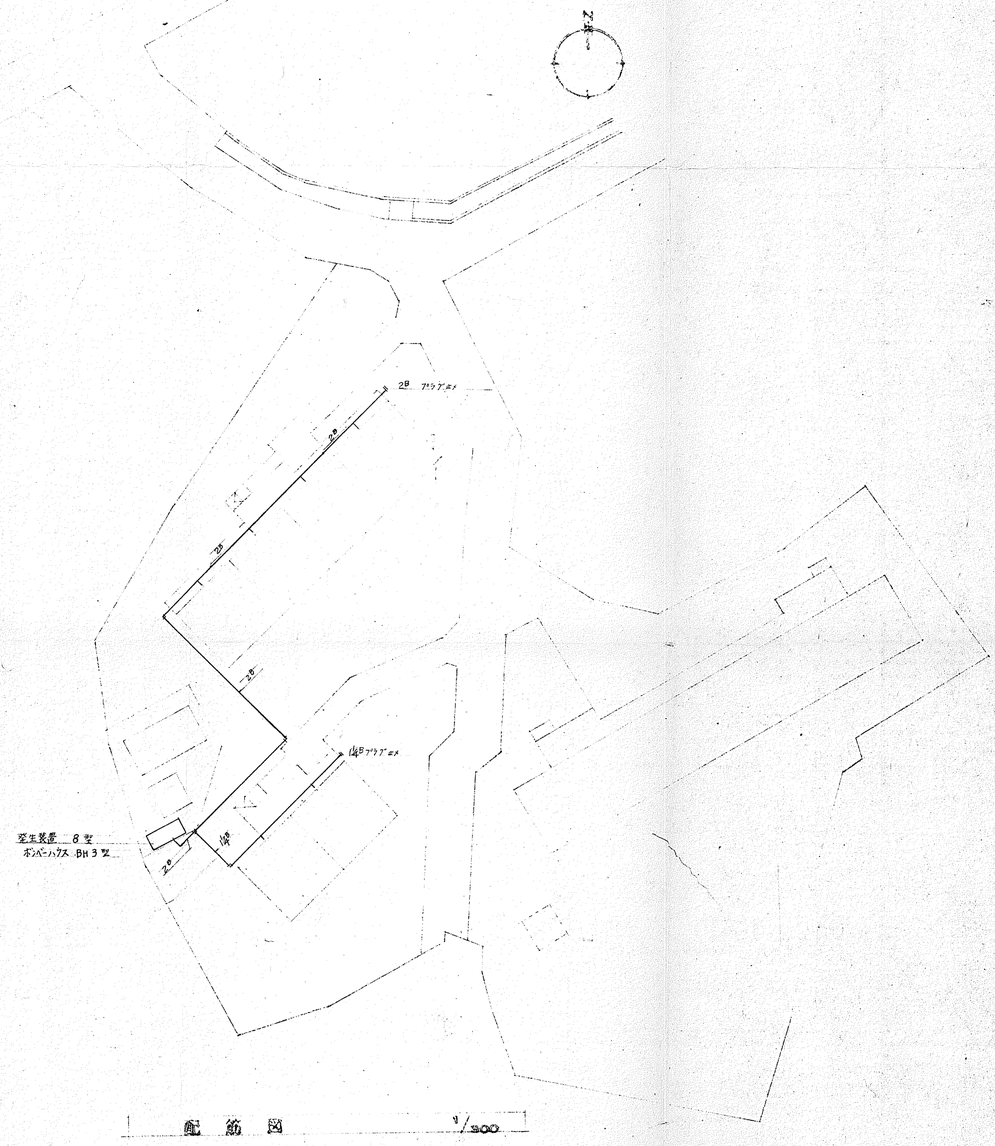


屋根平面図 1/100

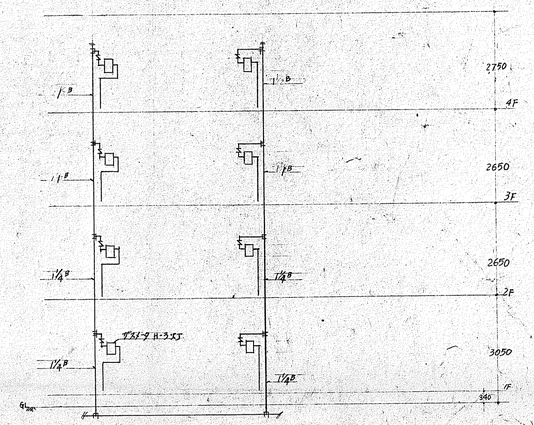
住宅 年度(吹田市)標準設計図		作図 床面積	グロス ㎡
吹田市営光明町西住宅建設工事		特記	
図面名	ガス設備工事	縮尺	1/100
設計	吹田市役所建設部建築課		
	昭和 年 月 日	図面番号	2/8
トレース	昭和 年 月 日		



附近見取図

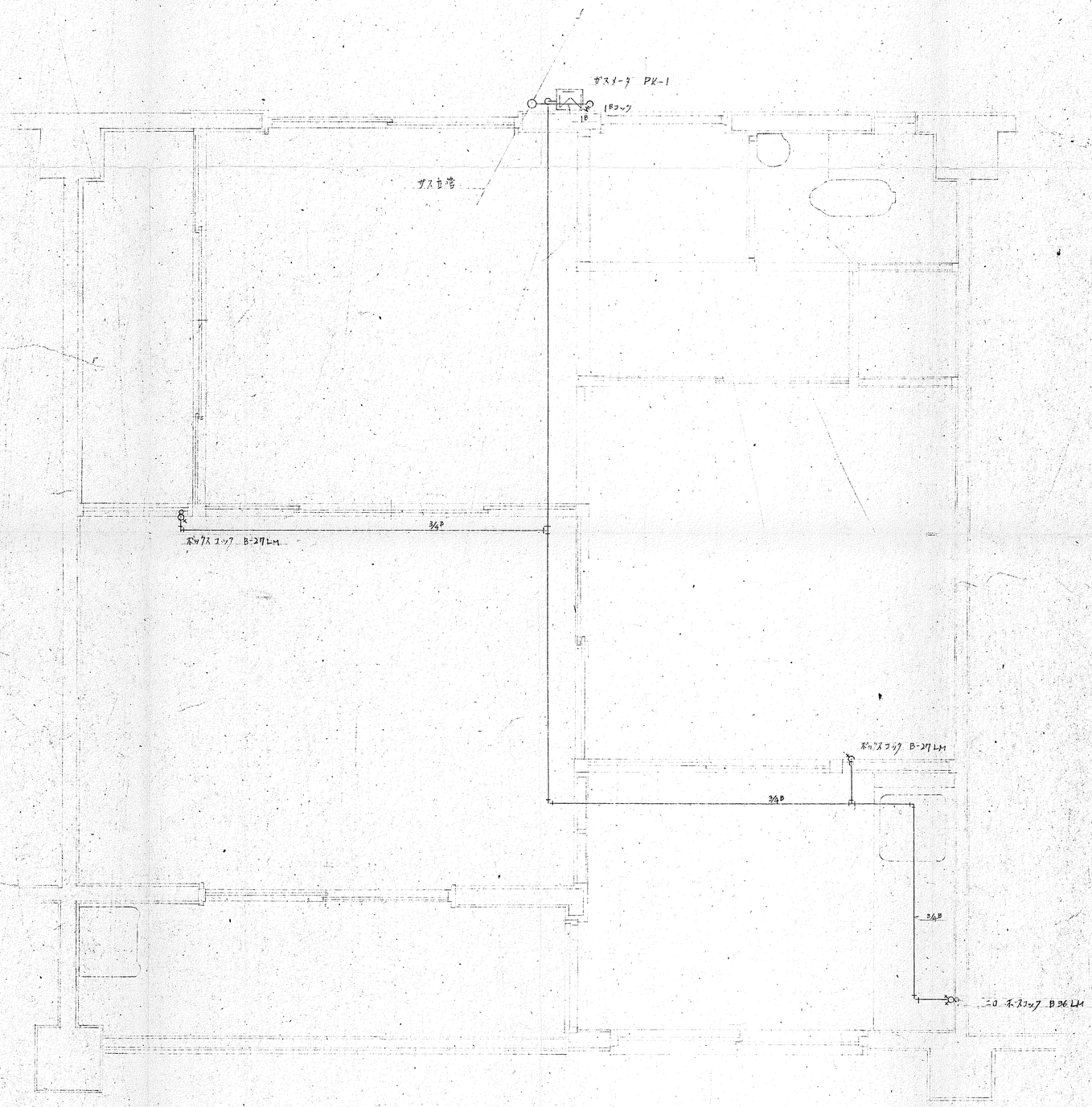


配筋図 1/300



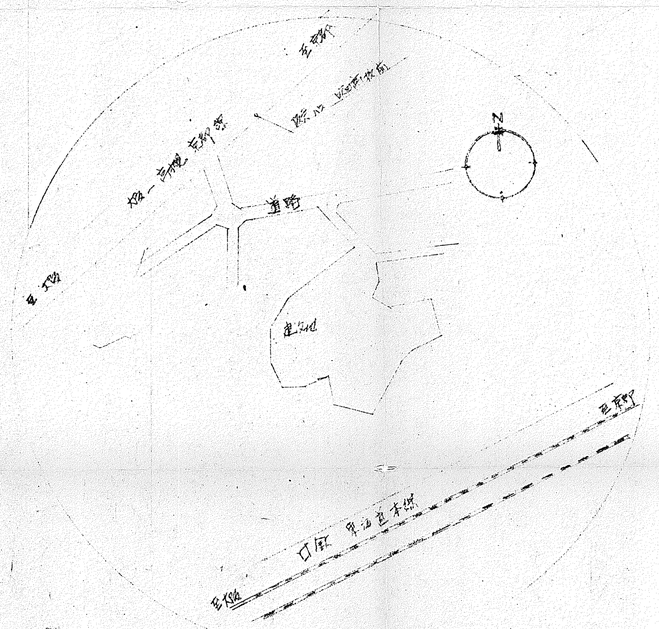
立管図

住宅 年度(吹田市)標準設計図		1戸当り床面積	プロス ㎡
吹田市営光明町西住宅建設工事		特記	
図面名	ガス設備工事	縮尺	1/300
設計	吹田市役所建設部建築課		
	昭和 年 月 日	図面番号	1/9
トレース	昭和 年 月 日		



各戸平面図 1/20

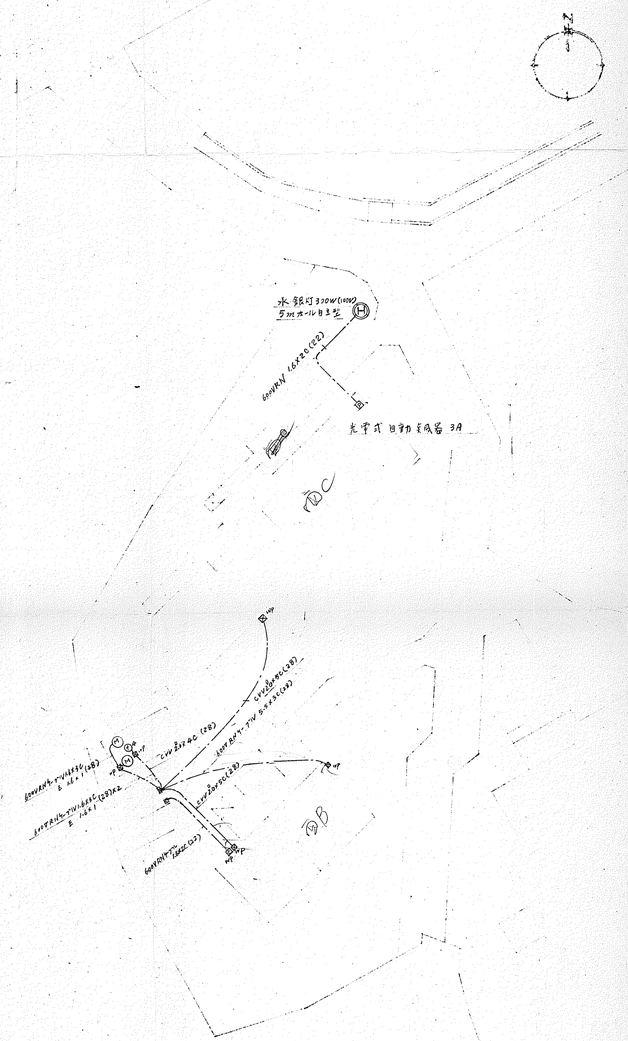
住宅 年度(吹田市)標準設計図		予算	グロス M²
吹田市営光明町西住宅建設工事		特記	
図面名	ガス設備工事	縮尺	1/50
設計	吹田市役所建設部建築課		
	昭和 年 月 日	図面番号	3/4
トレース	昭和 年 月 日		

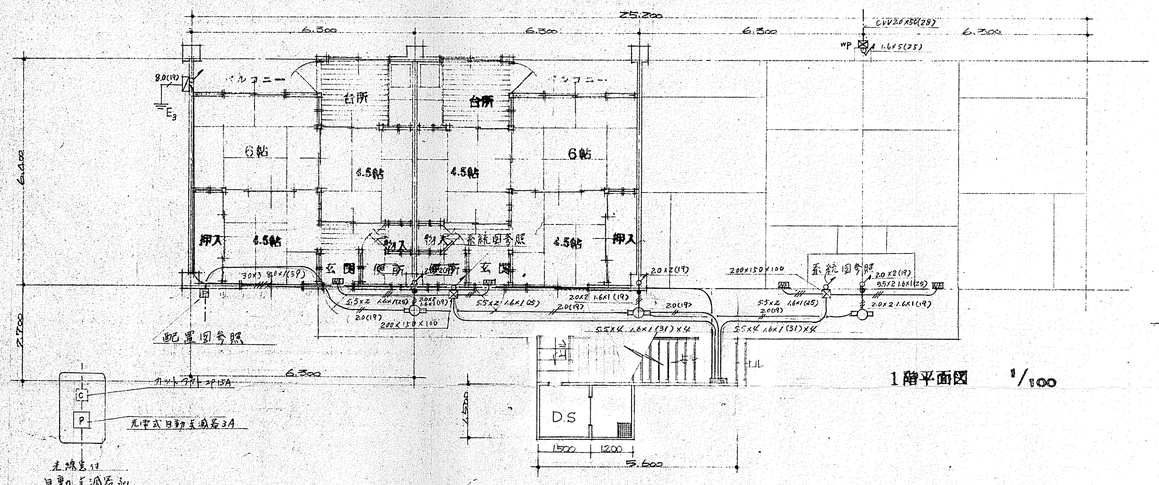


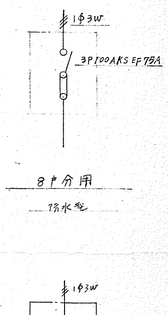
附近見取図

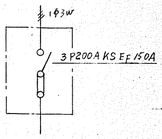
	引込開閉器盤
集合計器	集合計器盤
各戸分電盤	各戸分電盤
	蛍光灯器具 FL20W×1
	コード吊
	ブラケット
H	水銀灯 300W(100V) 高力率
E E2	埋込型2P15Aコンセント 10, 25 個用
WP E25	〃 〃 埋込防水型
	〃 10Aトップハスイッチ
換気扇	換気扇 15cm 角自動シャッター付
	配管配線 天井
	〃 床中
	ハイフ°エルボ, 五刊
	プルボックス及びジャンクションボックス
WP	防水型
光電	光電式自動点滅器
	操作盤
	波形フレキ管自動
M	モーター (別途)
	分電盤
	蛍光灯器具 FL20W×2
C	カットアウト

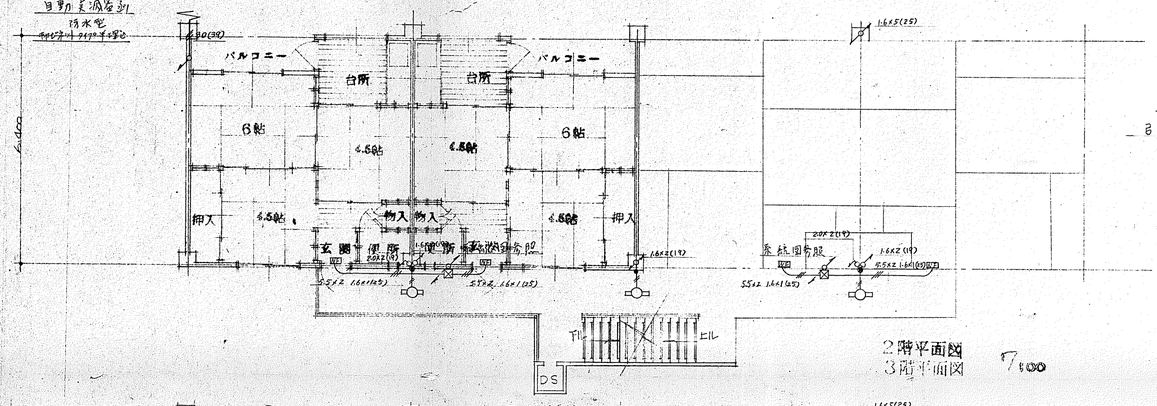
ボイスコンセント ——— は1.6(1P)とする

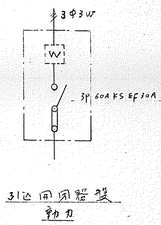

N
水銀灯 300W(100V)
5m ポール自立型
600WV 1.6×2.0 (CD)
光電式自動点滅器 3A
PC
PB
EM-IE 600V 2.0×2.0 (CD)
EM-IE 600V 2.0×2.0 (CD)
EM-IE 600V 2.0×2.0 (CD)

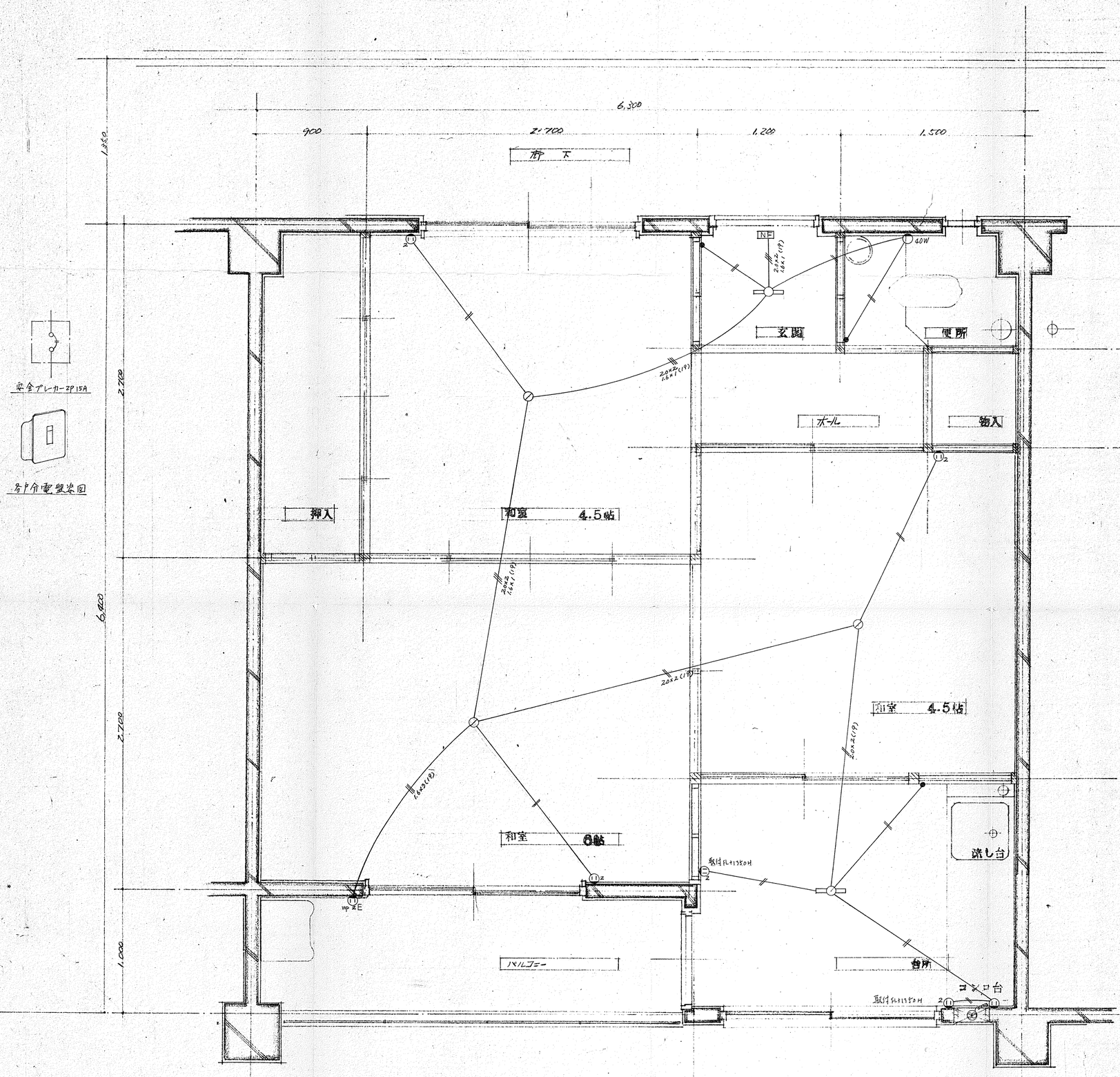






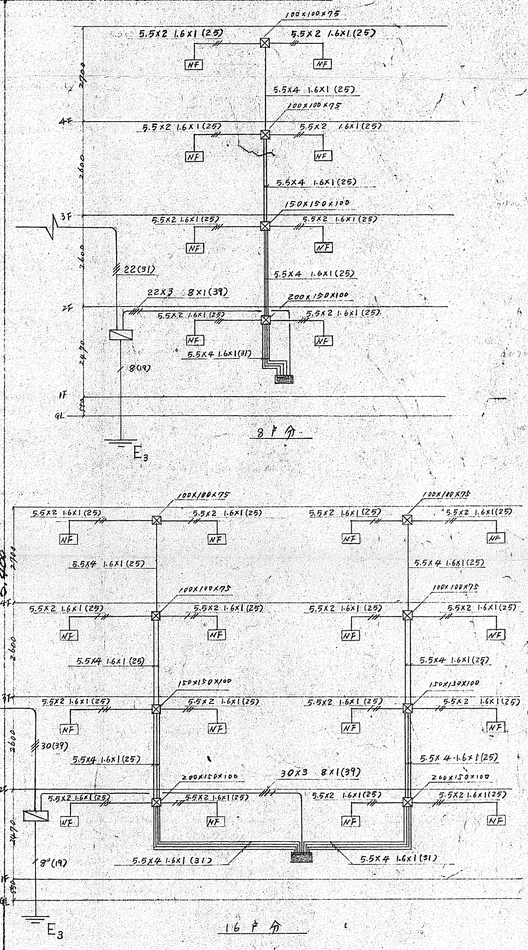



3φ3W
3P60AKS EF30A
3Pφ60AKS EF30A
3Pφ60AKS EF30A
3Pφ



安全ブレーカー 2P 15A

分電盤盤姿図



幹線系統図

住宅 年度(吹田市)標準設計図		作図別 原図種	トレース
吹田市営光明町西住宅建設工事		特記	
工事名	電気設備工事	縮尺	1/100
設計	吹田市役所建設部建築課		
	昭和 年 月 日	図面番号	3/E
トレース	昭和 年 月 日		